



お問い合わせ

熊本県地域振興課

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL.096-333-2181 FAX.096-381-9001

HP <https://www.kumamoto-life.jp>

熊本 移住

検索



発行: 令和6年11月

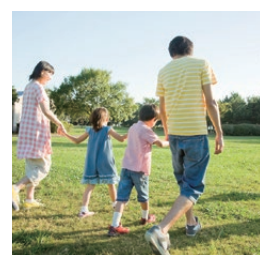
©2010 熊本県くまモン



Contents

世界有数の巨大カルデラで
人と火山が共生する阿蘇、
蒼い海と大小120の
美しい島々からなる天草、
司馬遼太郎が紀行集で
「日本でもっとも豊かな隠れ里」
と記した人吉球磨。
熊本県には45の市町村があり、
それぞれの暮らしがあります。

このガイドブックをヒントに
あなたのライフスタイル、そして
これからず——っと
熊本で暮らすこと、考えてみませんか？



熊本って、こんなところ！ 03

くまもともんはどぎゃんもん？

わさもん 05

よかもん 06

うまかもん 07

しあわせもん 08

「くまもと暮らし」までのステップ 09

自分らしい働き方を見つけよう！

企業に「就職」する 11

やりたいことで「起業」する 15

熊本で「就農」する 17

「林業」「漁業」「医療」「福祉」で働く 19

くまもとへの移住をサポートします！ 21

「お試し暮らし」をしてみよう！ 23

地域支援団体等の紹介 26

*移住者インタビューは令和5年取材時の内容です。

熊本県 全市町村ガイド

市町村別支援施策早見表 28

市町村ガイド 29

くまもとアクセスマップ 41



待っとるけん！

っと、くまもと。



熊本って、こんなところ!

人口 **1,717,766人**

男性 **814,049人** 女性 **903,717人**
730,203世帯

※「令和4年版熊本県推計人口調査」より 令和4年10月1日時点

日本文化の象徴：いぐさ

国内生産量 **1位**

いぐさの作付面積は全国の90%以上。国内の量表(たたみおもて)の大半が熊本で生産されています。近年は生活スタイルとしての畳の利用だけでなく“食べるいぐさ”や壁紙など新たな活用法も注目されています。



その人気は世界クラス

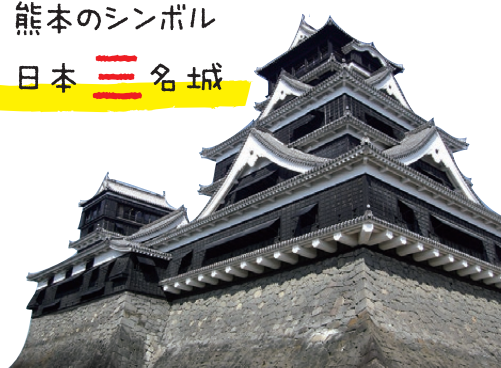
5秒で完売!

圧倒的人気で熊本の認知度アップへ貢献してきた“くまモン”。様々なコラボ商品が話題となり、ドイツの高級ぬいぐるみメーカー『シュタイプ社』が2013年に1,500体限定で発売した“ディベアくまモン”は、なんと5秒で完売!



熊本のシンボル

日本 **三**名城



“築城の名手”こと加藤清正が手掛け、周囲5.3kmもの城郭を擁する熊本城。中でも難攻不落の城にふさわしい石垣“武者返し”は圧巻です。

全国トップクラスの
医療環境

第 **7** 位



日本赤十字社発祥の地であり、高度医療を提供する全国屈指の病院が集積。人口10万人あたりの病院数は全国7位を誇ります(厚生労働省令和3年「医療施

47都道府県別

地価ランキング(住宅地)

全国 **26**位

国交省都道府県地価調査に基づくランキング

熊本市 m単価=平均66,400円

市部 m単価=平均18,100円

町村部 m単価=平均14,300円

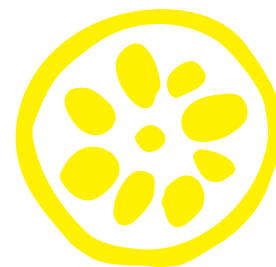
※「令和4年熊本県地価調査結果」より



野生のイルカとの出会い

遭遇率、なんと **95%!**

天草市五和町の沖合いに約200頭もの野生のイルカが息を。人懐っこく船まで近づいてきてくれます。大海原を悠々と泳ぐイルカの群れに癒されること間違いなし!



気温、気候

(平均気温や地域ごとの気候の特長など)

2022年の熊本県の最高気温**36.6℃**、最低気温は**-3.4℃**。寒暖の差が大きいことが特徴です。山に囲まれた熊本平野は年平均気温15~16℃。天草・芦北地方は冬も6~8℃以上と暖かい一方、阿蘇や人吉・球磨地域は1月の平均気温が5℃以下に。



実際
どうなの?



センパイ移住者のリアルマネー事情

サラリーマンAさん(30代の場合)

出身 埼玉県川越市(妻は熊本市)
移住地 阿蘇郡南阿蘇村(2012年に移住)
職場 熊本市中心部
家族構成 妻、長男5歳、次男3歳

月収 **28万円**

(支出の内訳)

家賃	3万円
食費	5万円
ガソリン代	4万円
光熱費	3万円
教育費	2万円
貯蓄	3万円
雑費	8万円

収入は移住前の約3割減ですが、家賃が1/3に。野菜をいただく機会も多く「自分たちで作れないか」と購入以外の選択肢を考えるように。熊本はおさがりをあげる風習があるのか、子ども服は近所からのおさがりで賄い、乳幼児期以外はほぼ買っていません。

個人事業主Bさん(40代の場合)

出身 熊本市(2013年に東京都からUターン)
職場 自宅(熊本市内)
家族構成 一人暮らし

月収 **48万円**

(支出の内訳)

家賃	7.6万円
食費	4万円
駐車場代	1.1万円
ガソリン代	0.8万円
水道光熱費	1.3万円
慈善団体へ寄付	0.7万円
貯蓄・投資	16万円
雑費	16.5万円

東京での経験を生かして独立し、3年目から軌道に。家賃は熊本の相場より高めですが、東京の頃は同じ家賃で築30年のワンルーム。現在は新築で3倍の広さに。車で1時間ほど走れば海、山、川があり、ストレスフリーな生活です。

ほかの地域との
「現金給与総額」比較

全国 363,295円

東京 462,436円

大阪 379,086円

熊本 **318,079円**

※厚生労働省「労働統計年報平成29年」より
現金給与(事業所規模30人以上)

2人以上

1世帯当たりの消費支出

東京都都区部 321,633円

熊本市 **281,836円**

(全国平均290,865円)

※総務省2023年2月公開「家計調査」より

「わさもん」 Wasamon

新しいモノ・コトに敏感な県民性です。

熊本県民の気質を表す言葉に「わさもん」があります。

「新しいもの好き」という意味のとおり、新しいモノ・コトへの感度が高い県民性でもあります。

あらゆる分野で新しいことにチャレンジできる土壌があるようです。

熊本駅ビル「アミュプラザくまもと」とその周辺は、多くの人でにぎわっています。



SAKURAMACHI Kumamoto

中心市街地のランドマークとして2019年9月に完成した「SAKURA MACHI Kumamoto-サクラマチ クマモト-」は国内最大級のバスターミナルを有するほか、商業施設やホテル、マンションも併設された複合施設となっています。また、2021年春に水と緑の立体庭園を有するアミュプラザくまもとが開業し、幅広い

アミュプラザくまもと
周辺がさらに
便利＆刺激的に！

センパイ移住者の わさもんLIFE

クリエイティブディレクター
嶋村陽爾さん(51歳)
(葦北郡芦北町)
東京都から
2020年に移住
1人暮らし



これまでのキャリアを生かし、 地域の課題解決や人材育成にも貢献

東京でウェブサイト構築やネット広告のディレクションといったクリエイティブ関係の仕事をしていました。あまりの忙しさに移住を検討し始めた頃、東京にある「ふるさと回帰支援センター」で芦北町の担当者と出会い、下調べのために2週間ほど滞在。独特の案内の面白さに惹かれて移住を決めました。住居はその時の職員のお母さんが見つけてくれ、区長さんの紹介で家にある畑を借り、野菜を育てています。自分がどんな人物か知ってもらった方がいいだろうと、転職時に使うような職務経歴書と履歴書を役場に持参した結果、地域の問題解決につながる企画の立案や実行に関わる依頼を受けるように。また、2021年4月に発足した芦北高校「クリエイティブ部」の外部顧問となりました。企画や動画撮影・編集の指導を通じ、ITを活用して若者たちの可能性を開くお手伝いにも力を入れていきたいと思っています。

「よかもん」 Yokamon

この贅沢が「当たり前」です。

「熊本を離れてみて、どれほど恵まれた環境で暮らしていたか気づいた」との声をよく聞きます。

豊富な地下水、良質な温泉。さらに近年注目される歴史的遺産や祭りの数々。

そんな「よかもん」をちょっとだけご紹介します。

ミネラル
ウォーター

くまもとの
水



熊本は環境省選定の「名水百選」及び「平成の名水百選」の水源・湧水群を8つも保有する、日本一の名水地。熊本市を中心とする熊本地域は、水道水源のほぼ100%を地下水で賄っている全国でも稀な地域です(全国平均は約20%)。

くまもとの
まつり

みずあかり (熊本市)

「竹・火・水・ろうそく」といった熊本の資源を活かした灯りの祭典。秋夜の2日間、熊本城周辺に約5万4千個のろうそくが灯ります。2016年には「日本夜景遺産」に認定。



八代妙見祭 (八代市)



八代地方最大の祭礼行事でユネスコ無形文化遺産に登録。フィナーレでは「ガメ」の愛称で親しまれている亀蛇(きだ)が水しぶきを上げて河

山鹿灯籠まつり (山鹿市)

2日間に渡って行われる夏祭り。なかでも和紙製の金灯籠を頭にのせた女性たちが舞い踊る「千人灯籠踊り」は圧巻で、幾重にも連なる灯りの輪が幻想的な世界へ誘います。



くまもとの
遺産

明治日本の産業革命遺産

製鉄・製鋼、造船、石炭産業 世界文化遺産

2015年に世界文化遺産に登録。23の資産で構成され、熊本県には万田坑、三角西港があります。



万田坑 (荒尾市)

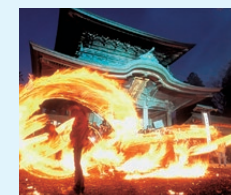
明治期の炭鉱施設として採炭から出炭までの一連の施設が残る、我が国の近代化を知る上で欠かすことのできない遺産です。

三角西港 (宇城市)

1887年、明治政府の政策に基づきオランダ人水理工師・ムルドルが設計。かつて、三池炭鉱から運ばれてきた石炭の積み出しが行われ、今も築港当時の姿を見ることができます。



阿蘇 世界農業遺産・ユネスコ世界ジオパーク



世界最大級のカルデラ地形を有し、中岳火口など地球の息吹を間近に感じることができる地域。後世に継承すべき「草原景観」や「阿蘇の農耕祭事」などの保全と持続的活用が図られています。

人吉球磨のストーリー 日本遺産

熊本県の「日本遺産」第1号。鎌倉時代から相良氏が統治した700年の歴史を基軸に、『国宝・青井阿蘇神社』や「おくんち祭り」などの貴重な文化財群が残っています。



菊池川流域のストーリー 日本遺産



菊池川流域(玉名市・山鹿市・菊池市・和水町)で描く二千年にわたる米作りのストーリーが2017年認定。米作りを支えた先人たちによる景観、芸能・食文化に出合えます。

「うまかもん」 Umakamon

世界最大級のカルデラを有する阿蘇、美しい島々からなる天草。

九州山地に源を発する菊池川、球磨川などの一級河川や豊富な地下水。

こうした自然の恵みを背景に、米や野菜、果樹、畜産、水産物といった多彩な

「うまかもん」が育まれ、豊かな食文化へと繋がってきました。

生産量日本一

全国シェア
19.4%

※令和3年度



トマト

冬～春は八代・玉名・宇城、夏～秋は熊本・阿蘇・上益城がおもな産地です。高い糖度を誇る“塩トマト”は、土壌特性を生かしたごく一部の八代地域でハウス栽培しています。

すいか

生産量のみならず出荷の早さも日本一。5月にピークを迎える。熊本では皮の白い部分を塩で漬物にする食べ方も。薄皮で糖度が高い小玉すいかも人気。



全国シェア
16.8%

※令和3年度

全国シェア
26.7%

※令和元年度

しらめい
不知火(デコボン)

“不知火”の中でも厳しい基準をクリアしたものだけが「柑橘の王様」と呼ばれるデコボンに。宇城、芦北、天草が主な産地で、贈答用にも人気。



熊本移住で
“オイシイ思っ”しました！

熊本は食材が日本一豊富で美味しいんじゃないでしょうか。魚、肉、野菜、米、果物まですべて地元産でまかなえてしまい、東京だと高級品扱いされるものが驚くほど安い。仕事仲間から「車の荷台に置いとくとよ」とトマトやお米をいただくのは日常茶飯事です。

家庭菜園を始めようと思ったから近所から苗を次々といたいて（笑）。トマト、サツマイモ、ナス、ピーマン、ズッキーニと数えきれないほど。栽培法を教えてくださいながらトライしています。

（Iさん30代、東京都から移住）

（Tさん40代、東京都から移住）

あか牛

和牛の4品種の一つである褐毛和種（あかげわしゅ）を、熊本県内では親しみを込めて「あか牛」と呼んでいます。赤身が柔らかく、しっかりとした味わい。余分な脂肪が少ないヘルシーな牛肉です。



だご汁

小麦粉と水を練って作る“だご”（団子）と里芋や椎茸、人参などの野菜を煮込んで味噌や醤油で味つけた汁物。家庭や店ごとに味わいが異なるのも特徴。



ふりかけ

熊本の薬剤師がカルシウム不足を解消するため、魚を骨ごと粉末にした食品を考案。これがふりかけの元祖『御飯の友』で、発祥の地・熊本では“全国ふりかけグランプリ”を開催。



辛子レンコン

生来病弱だった熊本藩主細川忠利が蓮根を食べよう勧められ、蓮根の穴に和辛子粉を混ぜた味噌を詰め、衣をつけて菜種油で揚げたのがはじまり。



タイピーエン

日本風にアレンジされた中国料理で、学校給食のメニューにあることから熊本で定着。春雨、エビ、イカ、豚肉、白菜、キクラゲなどが入ったヘルシー麺として注目されています。



いきなり団子

輪切りにしたサツマイモと餡を餅や小麦粉を使った生地で包んで蒸した熊本県の郷土菓子。いきなり作れるという意味と、来客がいきなり来てもしいきなり出せるという意味も。



「しあわせもん」 Shiawasemon



熊本県民にとっても、九州の中心という立地の良さや豊かな自然、

世話好きが多い県民性など、幸福を感じるポイントは人それぞれ。

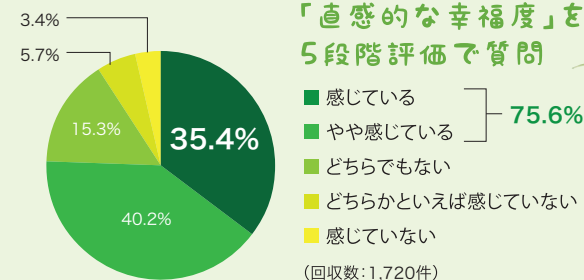
移住した方々に話を聞くと「地域の輪に飛び込み、人やまちを好きになる」

ことが「しあわせもん」になる秘訣のようです。

県民総幸福量 -AKH-

「幸せを実感できるくまもと」を目指す熊本県では、その要因を「経済的な安定」、「将来に不安がない」などに分類して指標化。“県民総幸福量”＝AKH（「熊本の幸福を集計する」の意味）と名付け、AKHの最大化に取り組んでいます。

4人に3人が
幸福を実感！
“AKH”って？



※令和4年度に実施された「県民の幸福に関する意識調査」より

「直感的な幸福度」を
5段階評価で質問

75.6%
 ■ 感じている
 ■ やや感じている
 ■ どちらでもない
 ■ どちらかといえば感じていない
 ■ 感じていない
 （回収数：1,720件）

環境と人に恵まれて“しあわせもん”

阿蘇出身のお母さんが抱いていた「老後は生まれ育った土地で暮らしたい」という希望を叶えるために移住した奥村さん。まずは「阿蘇のことを知ろう」と、仕事をしながら人脈を広げました。その後、叔母さんから購入していた築30年の家屋を使って、安く泊まれる外国人旅行者向けのゲストハウス「Asora（アソラ）」を開くことに。

壁の塗り替え、建具の補修、植栽の手入れなどは、移住してからできた友人たちが手伝ってくれたそう。利用者向けに食事を提供する「あそら食堂」を2019年3月にオープンさせたほか、阿蘇ジオガイドも務めています。

「温泉が近くにあって、水や空気がきれいな環境も自分に合っていました。冷え性もなくなって、肌の調子や体調もいいんです」と奥村さん。83歳になるお母さんも、食堂で使う野菜を育てたり積極的に出かけたりと、親子で熊本ライフを楽しんでいます。



素泊まり宿&食堂経営
奥村知己さん(56歳)
(阿蘇市)
大阪府から2011年に移住
2人家族(母)



アジア・九州各県へ
振替のアクセス、
事業展開に最適な
企業立地



仕事 -WORK-

半導体や自動車関連企業が多く立地する九州は「シリコンアイランド」、「カーアイランド」と呼ばれ、九州の中央に位置する熊本には多くの企業が集積。韓国、台湾、中国など近隣国へのビジネス展開が可能のため、海外で展開する農業法人や飲食店が多いことも特徴といえます。

熊本の主な立地企業

- アイシン九州
- アクセンチュア 熊本BPOセンター
- サントリー九州熊本工場
- ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング 熊本テクノロジーセンター
- 東京エレクトロン九州
- 日立造船 有明工場
- 富士フイルム九州
- 本田技研工業 熊本製作所 など

備えあれば
憂いなし！

「くまもと暮らし」までのステップ

生活環境が大きく変化する移住。思い描いたライフスタイルを実現するには、しっかりと準備しておくことが大切です。
「まず何から始めたらいいの？」そんな方のために、基本となる移住のステップをご紹介します。

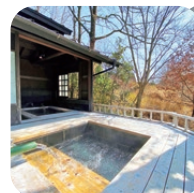


STEP
1

移住後のビジョンを 明確に持とう

移住しよう！

何のために移住し、どんな暮らしを望むかハッキリさせると住む場所や家、仕事の選び方が見えてきます。家族で話し合って意思を統一し、全員が納得したうえで移住計画を立てましょう。移住後は期待通りの収入が得られないことも考えられるので、移住資金も余裕を持って。



STEP
2

情報を集めよう

候補地を絞り込んだら気候や生活環境、子育て支援、医療施設の場所など具体的な情報を集めましょう。自分自身で情報の真偽を確認することが大切です。

●熊本県移住定住ポータルサイトをチェック

熊本 移住

検索



※市町村情報、相談会開催情報などを掲載

●移住相談窓口に相談する(P21)

●各市町村から移住関連の資料を取り寄せる(P29～)



農業が盛ん
なんだね！

候補地を下見して
情報集めたい！

STEP
3

候補地を 下見しよう

移住候補地が決まったら、暮らすことをイメージして現地の下見を。市役所や役場などで空き家や地域の情報などを収集。移住に向けた情報交換会やツアーを開催する市町村もあるので、活用してみるのもおすすめです。



STEP
6

くまもと暮らしを はじめよう

いよいよ熊本での暮らしがスタート！ 市町村によっては移住支援策がありますので、上手に活用しましょう。ただし、制度は一時的なものが多いのが現実。自立することが大前提です。

こんな家に
住んでみたい！



STEP
4

仕事を決めよう

住居の確保には仕事が決まっていることが条件の場合もあるので、移住前に仕事を決めておくスムーズです。移住後に仕事を探す場合、当面の生活費を準備して。起業する場合は地域性など具体的な情報収集を行なって準備しましょう。

●『くまモンふさとセンター』のアドバイザーによる就職相談などを活用(窓口は東京・大阪・福岡)

<https://kuma-turn.jp>

くまモンふさとセンター

検索

●ハローワーク情報をチェック

●起業や就農の相談は各窓口



いい仕事
あります！

STEP
7

地域の仲間入り をしよう

田舎暮らしでは、地域との繋がりが鍵に。大事なルールを知ることができ、頼りになる人脈を得られます。祭りや地域行事、「区役」と呼ばれる住民活動、消防団など積極的に参加しましょう。率先してあいさつすればスムーズに溶け込めますよ。



STEP
5

住まいを決めよう

住居は不動産業者や市町村の『空き家バンク』で条件に合う物件を探すほか、市町村窓口で公営住宅や定住促進住宅などの相談をしてみましょう。市町村によってはさまざまな支援を行っていることがあります。

●熊本県移住定住ポータルサイトには、各市町村の支援制度に関する情報を掲載しています。



移住までは
もうひと息！



いい町だねー！
来てよかった。



自分らしい働き方を見つけよう！

移住を決めたら、収入を確保することも大事な要素。

これまでに得た経験や資格を生かすか、得意分野や興味のあった分野に飛び込んでみるか。

様々なサポートを利用して、まずは情報収集してみましょう。

あなたに合う働き方をチェック！

安定した給料と
福利厚生を
確保したい

それなら

企業に就職

→11～14Pをチェック

経営に興味がある、
自分の力を
試したい

それなら

起業

→15～16Pをチェック

植物が好き、
自然と向き合う
仕事に興味がある

それなら

就農

→17～18Pをチェック

山や海が好き、
体を動かす
仕事したい

それなら

林業・漁業

→19Pをチェック

医療や福祉で
人の役に
立ちたい

それなら

医療・福祉

→20Pをチェック



企業に就職する

「即戦力として培った知識やスキルを生かしたい」。熊本にはあなたのキャリアを存分に発揮できる様々な企業があります。



登録
利用料
無料

くまもと移住定住・UIJターン就職支援センター
愛称：**くまモンふるさとセンター**

くまモンふるさとセンターでは、熊本で働きたい
県外在住の方をお手伝いしています。

東京窓口

東京都千代田区有楽町2丁目10-1
東京交通会館8階
ふるさと回帰支援センター内
《利用時間》
火曜～日曜／10:00～18:00
(月曜日定休、盆、祝日、年末年始休業)
☎090-1657-8412
FAX:03-6273-4404
E-mail:kuma-turn@ahc-net.co.jp

大阪窓口

大阪府大阪市北区梅田1丁目1-3-2100
大阪駅前第3ビル21階
熊本県大阪事務所内
《利用時間》
火曜～土曜／9:00～17:00
(土曜は電話・ZOOMのみ対応)
(日曜日、月曜日定休、祝日、年末年始休業)
☎080-1577-4877
FAX:06-6344-3807
E-mail:kuma-turn@ahc-net.co.jp

福岡窓口

福岡県福岡市中央区天神1丁目1-1
アクロス福岡11階
熊本県福岡事務所内
《利用時間》
月曜～金曜／9:00～17:00
(土曜日・日曜日定休、祝日、年末年始休業)
☎090-8733-5929
FAX:092-737-1341
E-mail:kuma-turn@ahc-net.co.jp

STEP 2

くまモンふるさとセンターの 利用登録(UIJターン登録)をしよう！

- ▶希望にマッチした熊本県内企業の情報を提供してもらえます
- ▶就職を希望するあなたの情報が熊本県内企業へ提供されます(希望者のみ)
- ▶応募書類作成のアドバイスや面接のトレーニングを無料で受けられます
- ▶就職試験等に係る交通費の一部助成を受けられます

登録すると、
こんな
メリットが！

くま活
サポート

熊本で働こう！
1456
50

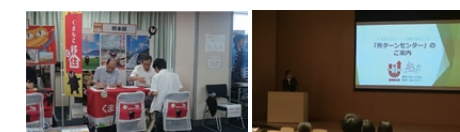
くま活サポート制度では、県と県内企業が協力して、県内に就職する方の奨学金返還や赴任費用等を支援しています。支援を受けるには制度への事前登録が必要です。

詳細は [くま活サポート](#) [検索](#)

STEP 3

情報を集めよう

就職情報は鮮度が一番。UIJターン登録をすると、熊本県内企業の就職活動に役立つ最新情報を提供してもらえます。



- ▶熊本県の地域情報
- ▶熊本県内の企業情報
- ▶UIJターンに関する各種イベントやセミナーの情報

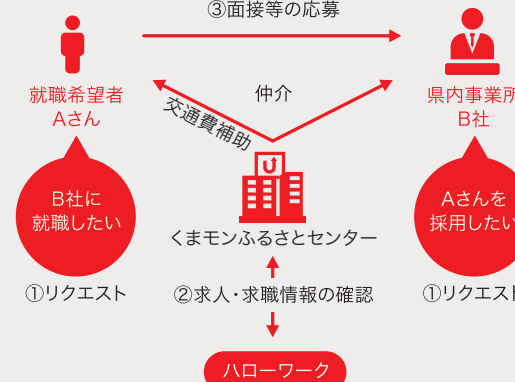


STEP 4

面接等の リクエストをしよう

UIJターン就職アドバイザーが仲介役に。あなたが応募したい企業へのリクエスト、企業からあなたを採用したいとのリクエストを繋いでもらえます(電話、メール、面談いずれもOK)。

〈面接等までの流れ〉



STEP 5

応募をサポート してもらおう

希望に応じてアドバイザーが応募書類の書き方のアドバイスや面接のトレーニングなどを無料で行ってくれます。

STEP 6

結果を報告しよう

面接後は結果をアドバイザーへ報告しましょう。UIJターン登録の有効期限は概ね2年ですので、その間に生活事情等の変化に伴い登録取り消しをする場合も、アドバイザーまで連絡を。

STEP 7

就職後も フォローアップ

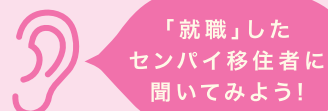
就職決定後に住まい等の支援が必要な場合、内容に応じて適切な支援機関へ繋いでもらえます。

「現職でも、まず登録を。要望や自分の強みを明確に」



UIターン就職アドバイザー

ご相談者に確認するのは「就職を急ぐか」です。現職でも登録いただければ、移住を急がれる方はくまモンふるさとセンターへ登録することをお勧めします。登録時には職歴、希望条件、資格・免許、アピールポイントをしっかりと書き込むこと。記入内容が企業へ伝わりますから直接アピールするつもりで作成しましょう。若い方の場合、学生時代に部活で主将やマネージャーをした経験など企業から高い評価を得られます。年配の方は厳しい言い方をすると「甘い考えを捨てること」とくに大手企業にお勤めですと所得の違いは心して。そのぶん熊本は物価が安く、美味しい水も手に入ります。登録と同時に履歴書や職務経歴書を作成し、いつでも動ける準備を。熊本には有望な企業が多く、東京・大阪及び福岡の窓口へお越しただけでより深く面談でき、マッチングできそうな企業へ推薦できます。UIターン就職アドバイザーがあなたの就職をしっかりサポートしますので、気軽にご相談ください。



「就職」した
センパイ移住者に
聞いてみよう！

『株式会社MARUKU』に就職
松井海香さん(38歳)
(八代市)
東京都から2021年に移住
1人暮らし

仕事の分野と暮らす環境、 両方をガラリと変えての挑戦

学生時代に学んだ語学を活かし、旅行会社で訪日団体旅行を扱う仕事をしていました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大で外国人の訪日旅行は激減。数年後に旅行需要が回復したあとの自分を思い描いた時、東日本大震災の影響から回復した2012年ごろの忙しさと重なり、業種や暮らす環境を変えてチャレンジしたいと、転職を考えるようになりました。

重視したのは、経験がなかったデジタルの分野と、旅行業界を選んだときに考えていた「地方創生」の2つに関係する仕事であること。複数の候補から、熊本(八代)への移住が前提だった株式会社MARUKUへの転職を決めました。現在は水上村と結んだビジネス包括連携で企業誘致に取り組んでいるほか、観光施策の一環として熊本県内・県外

に向けてアプリケーション開発・販売を行っています。住み始めるまで訪れたことのなかった八代ですが、「ふるさと回帰センター」で移住の相談をしたほか、移住支援金の助成を受け、スムーズに転居できました。自然豊かな環境で、キャンプなどのアクティビティも手軽にできるため、オンとオフのメリハリがつき、自分を大切にできるようになった気がします。仕事で知り合った農家さんとの対話を通じて作物のストーリーを知り、野菜などがより美味しく感じられるようになりました。せっかくの縁で住み始めた街。商店街という会社の立地を活かした新規ビジネスも含め、八代で面白いことを仕掛けていきたいと思っています。



ジョブカフェ・ブランチ

再就職を希望される方やシルバー世代
障がいがある方などの仕事探しをお手伝い

何をしてくれるの？

- ▶ 就職に関するさまざまな相談に専門の相談員が対応
(電話やメール、保護者からの相談も可)
- ▶ 履歴書や職務経歴書等作成のアドバイス
- ▶ 面接の練習や対策をサポート
- ▶ 適性診断の実施
- ▶ 企業訪問による求人開拓
- ▶ ハローワークの求人情報を活用した紹介状の交付

どんな人が利用できるの？

- ▶ 就職を希望される方であれば
誰でも利用できます。



県内10カ所に窓口があります！

玉名ブランチ／鹿本ブランチ／菊池ブランチ／
阿蘇ブランチ／上益城ブランチ／宇城ブランチ／
芦北ブランチ／球磨ブランチ／天草ブランチ／
ジョブカフェやつしろ

利用時間(予約制)
月～金曜(祝日、年末年始は休み)10:00～17:00
※阿蘇ブランチは火・木のみ

ジョブカフェ・ブランチ 検索
問い合わせ ☎096-333-2340
(熊本県 労働雇用創生課)

おおむね35歳未満の方(学生含む)を
対象とした窓口もあります！



☎096-382-5451
熊本市中央区水前寺1丁目4-1 水前寺駅ビル2階
<https://www.jobcafe-kumamoto.com>
利用時間(予約制)
月～金曜(祝日は休み)
8:30～17:15



働く人が“輝く” 「ブライト企業」で働こう！

熊本県は、働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる企業を「ブライト企業」(ブラック企業と対極の企業をイメージした造語)として認定しています。現在、熊本県内にある385事業所がブライト企業に認定(令和4年度時点)。詳しくは下記サイトをチェック！

熊本県HP
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/62/120434.html>



SYSKEN



合志技研工業

【基本的な要件】

- ▶ 従業員とその家族の満足度が高い
- ▶ 地域の雇用を大切にしている
- ▶ 地域社会・地域経済への貢献度が高い
- ▶ 安定した経営を行っている



ハローワーク(国の就職相談窓口)

全国のハローワークや他の付属施設で集めた求人をもとに、仕事の紹介を行っています。

- STEP1 自己分析・労働市場分析
- STEP2 条件決定
- STEP3 求人を探す
- STEP4 応募準備
- STEP5 応募

さらにホームページでは、全国のハローワークが受理した求人情報のうち、ホームページへの掲載を希望している企業の求人を検索できます(毎日更新)。また求職登録をすると、閲覧できる情報が増えます。

ハローワーク インターネットサービス
<https://www.hellowork.go.jp/>

《熊本県内のハローワーク所在地一覧》

月～金曜 8:30～17:15(土・日曜、祝日、年末年始は休み)

- 熊本 熊本市中央区大江6-1-38 ☎096-371-8609
- 上益城出張所 上益城郡御船町辺田見395 ☎096-282-0077
- 八代 八代市清水町1-34 ☎0965-31-8609
- 菊池 菊池市隈府771-1 ☎0968-24-8609
- 玉名 玉名市中1334-2 ☎0968-72-8609
- 天草 天草市丸尾町16-48 ☎0969-22-8609
- 球磨 人吉市下薩摩瀬町1602-1 ☎0966-24-8609
- 宇城 宇城市松橋町松橋266 ☎0964-32-8609
- 阿蘇 阿蘇市一の宮町宮地2318-3 ☎0967-22-8609
- 水俣 水俣市八幡町3-2-1 ☎0966-62-8609

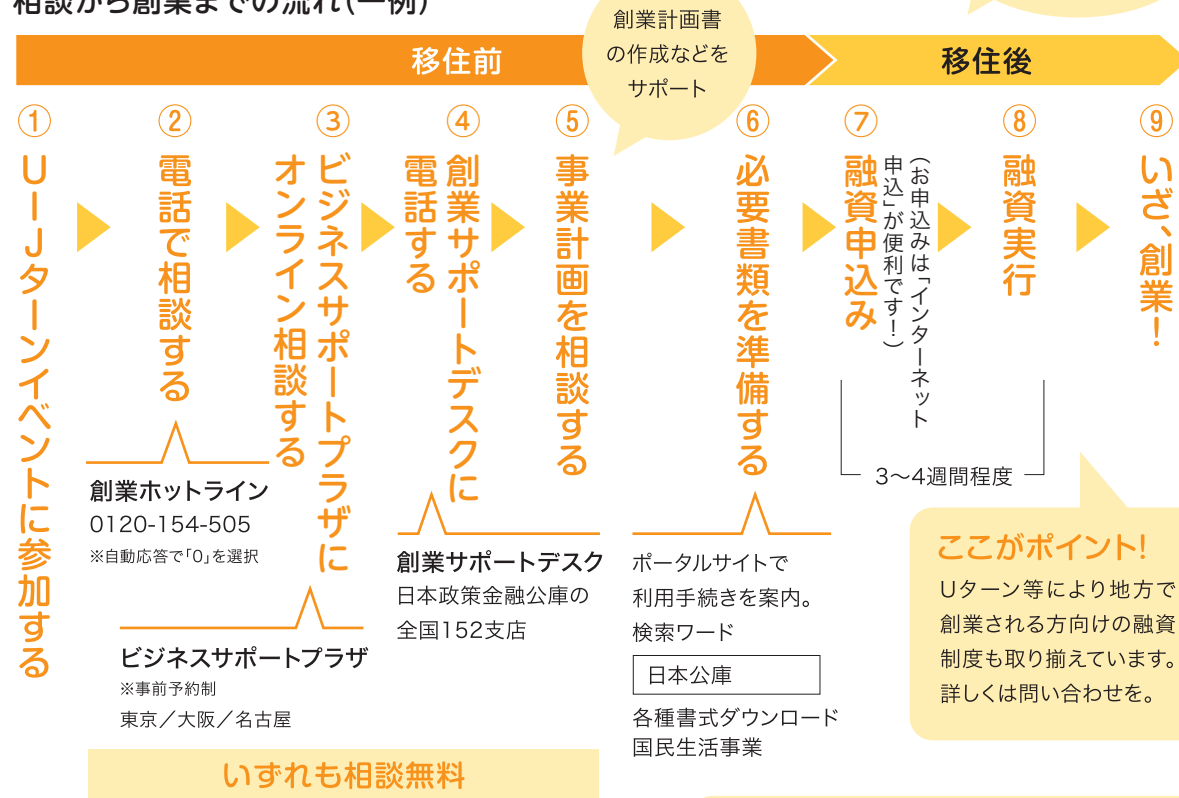
やりたいことで **起業** する

資格や得意分野、興味のあったことを生かして起業する。或いは時間や場所にとらわれないSOHOという働き方も注目されています。新しい土地、新しい発想で、“起業”を考えてみませんか？

“資金”が必要な起業を考えているなら、まずは金融機関や各地域の商工会議所、商工会、熊本県信用保証協会などにご相談ください。

たとえば **日本政策金融公庫国民生活事業** の場合

相談から創業までの流れ(一例)



『日本政策金融公庫国民生活事業』融資の特徴

事業資金の融資先数は119万先へのぼり、小口融資が主体です。なお、全体の9割以上が無担保融資となっています。融資先は小規模事業者が中心であり、約半数は個人企業です。全国152支店において様々な業種の皆さまにご利用いただいています。



- ▶ 相談者の情報を支店間で共有しているので、移住先でも引き継ぎがスムーズ
- ▶ 創業以降に相談できる連携支援機関(税理士、地域金融機関、商工会議所、商工会など)への紹介が可能

お申込みは、窓口のほかインターネットからも受付しております。
インターネット申込はこちらから⇒



創業動機は明確ですか？

事業を継続していく自信はありますか？

創業する事業について経験や知識はありますか？

家族の理解はありますか？



前職の経験を活かしつつ、複数の支援制度を活用してカフェをオープン

菊陽町出身で、大学を卒業後、不動産会社勤務を経て、東京で古民家をリノベーションする会社を起業しました。一方、以前から地元で仕事したいという思いはあり、地域おこし協力隊員として和水町に移住。その活動の中で、空き店舗になっていた元スーパーの建物を再生することになり、前職の経験を活かして自らカフェを開きました。

改装にあたっては、自己資金に加えて熊本県の起業支援制度や、日本政策金融公庫、銀行からの借入などを活用。構想からオープンまで1年ほどかかりました。

コーヒーや無農薬の中国茶、フルーツジュース、焼き菓子などを提供していますが、本の販売やギャラリー機能、ヨガ教室なども開いていて、ここに集うみなさんに共感してもらい、思い思いに過ごしながら交流も生まれる「文化商店」のような空間になればと考えています。



「起業」したセンパイ移住者に聞いてみよう！

カフェ経営

水上和磨さん(31歳)
(玉名郡和水町)
東京都から2020年に移住
3人家族(妻、子ども1人)



ビジネスサポートプラザ

「移住前」に経験豊富な専門スタッフへじっくり相談するなら

〈こんな相談に対応〉

- ▶ 移住先の地域情報
- ▶ 事業を始める前に準備すること
- ▶ 融資制度の紹介
- ▶ 移住先での支援機関の紹介
- ▶ 移住して起業した人の事例紹介 など

相談無料、事前予約制。

東京都新宿区西新宿1-14-9 新宿支店4F ☎03-3342-3831
愛知県名古屋市中村区名駅3-25-9堀内ビル6F ☎052-561-6316
大阪府大阪市北区曽根崎2-3-5梅新第一生命ビルディング7F ☎06-6315-0312

詳しくはこちら



創業サポートデスク

ビジネスプランや創業の準備段階に応じた的確にサポート。

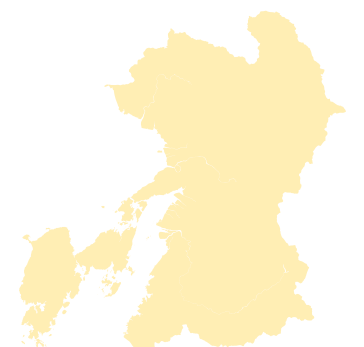
〈ほかに、こんな相談に対応〉

- ▶ 自分のアイデアを聞いてもらいたい
- ▶ 事業計画の立て方を知りたい
- ▶ どんな顧客をターゲットにすればいい？
- ▶ 創業にはどんな資格や許認可が必要？
- ▶ 公庫の融資制度など資金調達の方法を相談したい など

〈熊本県内の問い合わせ先〉平日9:00～17:00
日本政策金融公庫
熊本支店(創業サポートデスク) ☎0570-097290
熊本市中央区安政町4-22
八代支店(創業サポートデスク) ☎0570-098446
八代市出町4-17

熊本県の各市町村でも起業支援を行っています！

相談窓口の設置や奨励金支給、ほかにも創業に伴う店舗の内装や外装工事、機械器具・備品調達に係る経費の一部補助など。実施市町村は28ページの“市町村別支援施策早見表”で確認できますので、詳しくは直接問い合わせを。



熊本で就農する

豊かな自然と高い技術によって、生産量日本一を誇る数々の農産物が栽培されている熊本県。安心・安全に対する高い意識をもち切磋琢磨する生産者の仲間となって、活躍しませんか。

【熊本の農業って?】

熊本県は、平坦地から高冷地まで恵まれた立地条件を活かして、水稻やトマト、すいか、なす、いちご等の「野菜」、みかん、なし、くり等の「果樹」、肉用牛、酪農、養豚等の「畜産」、いぐさ、たばこ、茶などの「工芸作物」、宿根カスミソウ、トルコギキョウ等の「花き」と、多彩な農業を展開する全国屈指の農業県です。

データで分かる「農業県・くまもと」

▼農業の主な担い手である「認定農業者数」

全国第 **3** 位

(令和3年3月末)

※「基幹的農業従事者数」は全国第4位 (令和2年)

▼約12万haの農地で産出される「農業産出額」

全国第 **5** 位

(令和2年)

▼農業を生活基盤にできる「生産農業所得」

全国第 **3** 位

(令和2年)

【相談窓口】

熊本県新規就農支援センターは、(公財)熊本県農業公社と(一社)熊本県農業会議が連携して新規就農相談のためワンストップサービスを行なっています。個別面談はもちろん、電話、メールでも随時相談をお受けしています。お気軽にご相談下さい。

(電話相談)熊本県新規就農支援センター

(公財)熊本県農業公社 ☎096-385-2679

(一社)熊本県農業会議 ☎096-384-3333

新たに農業を始める人へ、こんな融資も
青年等就農資金

認定新規就農者(市町村から青年等就農計画の認定を受けた個人・法人)を対象に、「実質的な無担保・無保証人」で「無利子」の資金を融資する制度です。
※限度額3,700万円(特認1億円)、返済期間12年以内(うち据置期間5年以内)
問い合わせ 日本政策金融公庫 熊本支店 ☎096-353-3104(農林水産事業)

【就農までのステップ】

STEP
1

情報を収集しましょう!

「農地がない」「就農地が決まっていない」「作目が決まっていない」。それなら、まずは自分に合った情報収集をしましょう。東京、大阪等で開催の「新・農業人フェア」、熊本県新規就農支援センター主催の「就農・就業相談会」や熊本県主催の「くまもと移住相談会」等へ参加してみませんか。ざっとためになる情報が入手できます。また直接、熊本県新規就農支援センターにお問い合わせいただいても結構です。

インターネット(<http://www.kuma-farm.jp/>)からのメール相談も受け付けています。

【インターネットから】

<就農相談会>熊本県新規就農支援センターHP
<http://www.kuma-farm.jp/> →「イベント情報」
<移住相談会>熊本県移住・定住ポータルサイト

熊本 移住

検索



収穫量全国トップクラスの主要農産物

- いぐさ
- 宿根カスミソウ
- トルコギキョウ
- すいか
- トマト
- 不知火(デコボン)
- 温州みかん



STEP
2

農業を体験しましょう!

熊本県新規就農支援センター主催の「就農バスツアー」、全国農業会議所運営の「インターンシップ(農業体験)」を利用して現地の就農状況や農業環境を確認しましょう。(詳細は以下の熊本県新規就農支援センターHPを参照) ほかに各地域で開催される市町村主催の「体験ツアー」や「見学ツアー」があります。興味のある方は熊本県移住・定住ポータルサイトで検索、または各市町村の窓口に問い合わせてみましょう。



※就農ツアー情報やインターンシップについては
熊本県新規就農支援センターHP:<http://www.kuma-farm.jp/>
→トップ頁:「イベント情報」、「研修のご案内」から

STEP
3

農業をやりたいと思ったら
熊本県新規就農支援センター
へ相談を

熊本県新規就農支援センターでは、農業支援制度や熊本県ならではの研修制度等を相談者と一緒に考え、具体的な就農までの道すじをご提示します。



【「研修」で技術と知識を習得】

熊本県には熊本県立農業大学校をはじめとする認定研修機関があり、先進農家である受入農家の方が研修生を受け入れています。県内の就農定着に向けて関係機関が連携を取っているため、研修先に関することもワンストップで熊本県新規就農支援センターへ相談できます。

【農業法人等への就業】

熊本県新規就農支援センターでは無料職業紹介所を設置。農業法人等への就職相談も受け付けています。



「就農」した
センパイ移住者に
聞いてみよう!

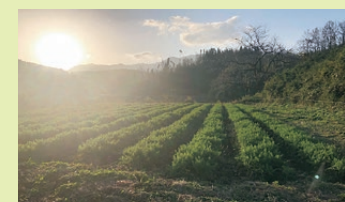
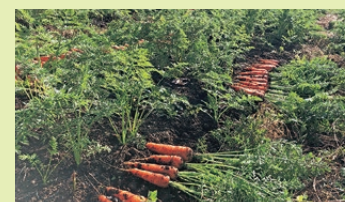
有機農家

谷藤晃宏さん(41歳)

(山都町)

佐賀県から2021年に移住し就農

3人家族(妻、子ども1人)



行政の支援制度のほか、 地域の方たちの支えも心強い味方です

高知県の農業法人で仕事をしていた時に妻と知り合い、結婚を機に妻の実家がある佐賀へ移住。介護の仕事をしなが、再び農業に携わる道を模索していたところ、山都町でBLOF(プロフ)理論に基づく「生態系調和型農業」に取り組んでいる小祝政明さんの講演を聞く機会があり、1人でも高品質・多収量を目指せると、山都町での就農を決意しました。

熊本県新規就農支援センターで助成金などの制度について説明を受けたほか、「山の都地域しごとセンター」を通じて、1年間、受け入れ農家さんと研修。地域の方の紹介で住居や農地を見つけることができ、2022年4月からピーマンと人参、栗を栽培しています。

「AGO(ASO GAIRINZAN ORGANIC)」や「Organic山都」といった有機農家のグループに所属し、他県から移住し就農している仲間ができました。今後は菜花やカブなどにも挑戦し、作付け面積を増やしていくのが目標です。



まずは気軽に
相談を!

林業で働く

くまもとの森林・林業を守りつなぐ

山地に囲まれた熊本県では林業が盛んです。地球温暖化防止にも貢献する森林を守る役割も。森林組合や林業事業体へ就職して造林・間伐などの専門技術を身につけ、地域に定着してステップアップしていくのが一般的です。

STEP1 情報収集

- 林業就業相談会(森林の仕事ガイダンス)へ参加
- 就業支援・斡旋機関(〈公財〉熊本県林業従事者育成基金)に相談

STEP2 林業体験・研修

- くまもと林業大学校[トライアル支援](3日間)
- くまもと林業大学校[短期課程]
 - ①ショートプラン(2日間)
 - ②ベーシックプラン(10日間)
 - ③マスタープラン(21日間)
- くまもと林業大学校[長期課程](200日間)

STEP3 就職活動

▼林業就業の意思決定
就業支援・斡旋機関(〈公財〉熊本県林業従事者育成基金やハローワーク)へ相談

STEP4 森林組合や林業事業体に就職

※就業後に研修あり(緑の雇用事業等)

林業に就くまでの流れ



センパイ移住者に聞いてみよう!

『梅本林業』へ就職
青木 隆さん(40歳)
(阿蘇市)群馬県から2015年に移住
4人家族(妻・子ども2人)



バイクで日本一周する中、阿蘇へ滞在。植林アルバイトを経験して林業に興味を持ちました。バイト先の親方の勧めで(公財)熊本県林業従事者育成基金が主催する長期研修を1年間受けた際、実地研修で県内の地域ごとに異なる仕事の進め方を学べたのは良い経験です。山奥は天気や環境が日々変わり、1日として同じ作業はありません。間伐して光が差し込む森の美しさを目にとると、一層やる気が生まれます。

▼問い合わせ
熊本県林業労働力確保支援センター(〈公財〉熊本県林業従事者育成基金)
☎096-340-1151 FAX096-340-1152
info@ikuseikikin.net http://www.ikuseikikin.net/

漁業で働く

五感をフルに動かし、大海と向き合う

漁業は単独で操業する「独立型」と親方に雇われる「雇用型」に大別。新規で漁業に就業を希望される方は、県漁業就業支援協議会(県漁連)、県や各市町の水産担当課等において、知識やスキルに応じた研修を受けられます。

【研修】

①就業前

県水産研究センターによる研修(座学・実践)を受けられます。
(研修の一部を漁協に委託)(相談先:県水産研究センター)

※要件が合えば
(一社)全国漁業就業支援育成センター等から研修期間中の最低限の賃金資金支援を受けられる場合があります。

②就業後

県漁業就業支援協議会(県漁連)による長期研修。親方と雇用契約を締結した場合に受けられる支援です(給料は親方から支給)。(相談先:県漁業就業支援協議会(県漁連))

③フォローアップ研修

就業後5年未満を対象に、スキルアップのためのフォローアップ研修を受けられます。
(相談先:市町、県水産振興課)

【住居】

公営住宅等に空きがある場合、紹介してもらえる場合があります。
(相談先:市町)※すべての市町ではありません

どんなサポートがあるの?



センパイ移住者に聞いてみよう!

タチウオ漁師
橘 俊之さん(45歳)
(芦北町)
岩手県から2013年に移住
妻と2人暮らし



東京で銀行員として働いていましたが一念発起。サイト「漁師.jp」で見つけた熊本県水産研究センターの「漁業就業者確保長期研修」を受講しました。漁船に乗ることさえ初めてでしたが、芦北町での実地研修や座学で基礎を習得。研修後は先輩漁師さんに漁場へ連れて行ってもらい、天候の見方などを肌で学びました。県が支援する無利子ローンで漁船を購入し、独立から10年目。五感を使って自ら判断し、動くことは大変な反面、自信に繋がります。今後は、他の地区、漁業種類の漁業者と意見交換し、活動の幅を広げていきたいです。

▼問い合わせ http://www.ryoushi.jp
熊本県漁業就業支援協議会(熊本県漁業協同組合連合会) ☎096-329-8800
熊本県水産振興課 ☎096-333-2457
熊本県水産研究センター ☎0964-56-5111

医療で働く

地域医療で活躍する

熊本県ドクターバンク

熊本県では「医師の無料職業仲介所」として「ドクターバンク」を開設。熊本県の地域医療に関する様々な情報を提供するとともに、希望に応じて県内の公的医療機関に紹介、就任までサポートしています。

▼問い合わせ
熊本県 医療政策課 ドクターバンク担当
☎096-333-2204(8:30~17:15、土・日曜、祝日を除く)
iryoseisaku@pref.kumamoto.lg.jp



▲くまもと地域医療ステーション

熊本県ナースセンター

熊本県からの委託により保健師、助産師、看護師、准看護師の方に就職先をご紹介。求人情報の紹介だけでなく、看護職の現場経験をもつスタッフが親身に就職先探しをお手伝いする無料の職業紹介所です。看護職を目指す学生の方の進路相談も対応。

▼問い合わせ
熊本県ナースセンター(熊本看護研修センター内)
☎096-365-7660(9:00~12:00/13:00~17:00土・日曜、祝日を除く)
FAX 096-365-7640



センパイ移住者に聞いてみよう!

『天草市立御所浦診療所』勤務(所長)
古賀 義規さん(52歳)

福岡県から2015年、天草市へ単身赴任
7人家族(妻・子ども5人)

ドクターバンクへ在籍されている先生に「医師が不足する地域の診療所で働きたい」と相談したところ、こちらの診療所をご紹介いただきました。全国的に高齢化が進む中、既に高齢者が多い僻地では家庭医療の必要性がますます高まっています。

福祉で働く

たくさんの「笑顔」をサポートする

人材ニーズが一層高まる福祉・介護業界。熊本県福祉人材・研修センターでは県内在住者を中心に、福祉への就業を目指す方向へ無料で職業紹介・あっせんを行っています。さらに多様化するニーズに応えるため、人材の育成に向けた研修などを実施。社会福祉従事者の資質向上に努めています。



就職総合フェアの様子

【主なサポート】

- ▶介護施設等福祉の職場への職業紹介・あっせん
- ▶保育士再就職コーディネーターによるガイダンス、児童福祉施設への就職支援等
- ▶福祉関係の合同説明会、就職面接会、講習会の開催
- ▶資金の貸し付け(福祉の資格取得を目指す学生への修学資金、介護職や保育士の再就職準備金、未就学児を持つ保育士への一部保育料等)
- ▶社会福祉施設などで働く人を対象にした研修

登録から就職までの流れ(来所の場合)

①登録・相談

福祉の仕事や資格の取得方法などの相談に応じます。
求人情報の提供や紹介・あっせんを希望する場合、求職登録が必要です。

②求人情報の閲覧

センターで受け付けた求人票を全て閲覧できます。

③紹介・あっせん

条件に合った求人が見つければ、同センターが求人先と面接日などを調整し、紹介状を発行します。
▼選考(面接など)

④採否の決定

採否が決定したらセンターへ報告します。

来所が難しい場合、以下サイト「福祉のお仕事」から求人やイベント等の情報収集、また、介護福祉士、保育士など資格を有する方は届出制度の届出ができます。
「福祉のお仕事」ホームページ <https://www.fukushi-work.jp/>

▼問い合わせ
熊本県福祉人材・研修センター(熊本県社会福祉協議会)
☎096-322-8077(9:00~17:00、土・日曜、祝日を除く) FAX096-324-5464

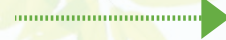


移住希望者

くまもとへの移住を サポートします！

～熊本県の支援をご紹介します～

相談・情報収集



情報提供

熊本県・都市圏(東京／大阪／福岡)

- 移住相談窓口
- 熊本県移住定住ポータルサイト等による情報発信
- 熊本県移住定住促進ガイドブック・パンフレットの配布など
- 移住相談会などのイベント開催

くまもと移住定住・UIターン就職支援センター
愛称:くまモンふるさとセンター

全国に4つの相談窓口があります！

東京窓口

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10-1
東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内

☎080-2125-1656(直通)

03-6273-4401

FAX:03-6273-4404

E-mail:kumamoto@furusatokaiki.net

《利用時間》
水曜日～日曜日／10:00～18:00
(月曜日・火曜日定休、盆、祝日、
年末年始休業)

《アクセス》
JR各線
「有楽町駅」(京橋口・中央口)より
徒歩約1分



大阪窓口

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目1-3-2100
大阪駅前第3ビル21階 熊本県大阪事務所内

☎080-1577-4927

FAX:06-6344-3807

E-mail:kumamoto-iju@ahc-net.jp

《利用時間》
火曜日～金曜日／9:00～17:00
土曜日(オンラインのみ※事前予約制)／
9:00～17:00
(日曜日・月曜日定休、祝日、
年末年始休業)

《アクセス》
大阪メトロ御堂筋線「梅田駅」より
徒歩約5分
JR各線「大阪駅」より徒歩約8分



福岡窓口

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1-1
アクロス福岡11階 熊本県福岡事務所内

☎090-8730-6913

FAX:092-737-1341

E-mail:kumamoto-f-iju@ahc-net.co.jp

《利用時間》
月曜日～金曜日／9:00～17:00
(土曜日・日曜日定休、祝日、年末年始休業)

《アクセス》
地下鉄空港線「天神駅」(16番出口)
より徒歩約5分
バス停「アクロス福岡・水鏡天満宮」
より徒歩約0分



熊本窓口

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18-1
熊本県庁 本館6階 地域振興課内

☎096-333-2181

FAX:096-381-9001

E-mail:kumamoto-kurashi@pref.kumamoto.lg.jp

《利用時間》
月曜日～金曜日／9:00～16:00
(土曜日・日曜日定休、祝日、年末年始休業)

《アクセス》
市電「市立体育館前駅」より徒歩約10分
バス停「熊本県庁前」より徒歩約1分



熊本県移住定住ポータルサイト

くまもと暮らしの魅力はもちろん、都市圏や
オンラインでの移住相談会の情報や市町村
の移住施策を紹介しています。熊本県への移
住に関する情報は、まずはこちらをチェック
してみてください。

くまもと 移住

検索



Facebookもあります。
Facebookページ「くまモンふるさとセンター」でも情報を発信しています。
「いいね!」をクリックして、最新の情報をチェックしてください。



移住相談イベントの開催

東京・大阪・福岡などの都市圏やオンラインで移住相談イベントを
開催しています。

移住相談員や市町村担当者に直接相談できますので、気になること
をアレコレ聞いてみてください。

担当者と一緒に、くまもと暮らしのイメージをふくらませてみませんか。

開催予定など、詳しくは“熊本県移住定住ポータルサイト”
または熊本県地域振興課(☎096-333-2181)へ確認を。



くまもと移住相談会の様子(令和4年度)

教えて相談員さん!

“相談窓口”では、どんな相談ができるの?
気になるその内容を、「くまモンふるさとセンター」の
相談員さんに聞いてみました!

Q どのような方が 利用されますか?

A 熊本県への移住を検討中の方はもちろん、熊本に興味がある方、移住を考え始めたばかりの方など様々です。
少しでも熊本県や移住に興味のある方は、是非お気軽にご相談ください!

Q どんな相談ができるの?

A 住まいや仕事の探し方、市町村の支援制度、暮らしについての疑問など、様々なご質問・ご相談にお応えいたします。移住の目的やご希望のライフスタイルに応じて、市町村担当窓口や就職支援員におつなぎすることもあります。
各市町村の移住パンフレット等も豊富に取り揃えていますので、情報収集にもご利用ください。

熊本で新しい人生の一步を踏み出す
みなさんを、精一杯サポートいたします。
お気軽にご相談ください。

「お試し暮らし」をしてみよう!

各市町村では移住を検討している人を対象に、一定期間滞在できる支援を行っています。
移住・定住を決める前に、熊本での生活を試してみませんか?

①荒尾市

お試し暮らし体験住宅

周辺にはスーパーや運動施設などがあり、車がなくても生活しやすい環境です。電化製品等を備えており、気軽に荒尾暮らしを体験することができます。

- 利用期間:3日～30日
- 利用料:1日1,000円(税抜)
※光熱水費込み
- 荒尾市 くらいいきいき課

②和水町

お試し暮らし住宅

空き家を改修し、家電一式、調理器具、インターネット環境を完備。なごみ暮らしを体験ください。

- 利用期間:2日以上30日以内
- 利用料:1号棟1,000円/日
2号棟1,500円/日
※光熱水費込み
- 和水町 移住定住支援センター

③山鹿市

お試し住宅

山鹿地域:中心街から車で10分、近くに温泉施設もあり、毎日温泉のある暮らしを楽しめます。
鹿北地域:山間の清流沿い。平屋一戸建住宅でゆっくりとした時間を過ごすことができます。
空き家バンク利用登録者が対象。

- 利用期間:山鹿地域 1泊～1カ月
鹿北地域 1泊～3カ月
- 利用料:1日500円(税抜)
※光熱水費込み
- 山鹿市 地域生活課
☎0968-43-1114
※鹿北地域は6月・7月の利用不可

④五木村

高野短期居住施設

五木村の中心部にほど近い高野地区。単身でも世帯でもお試し居住体験ができます。最長1年間利用が可能で、地元の方と交流や住宅探しの拠点としてご利用いただけます。

- 利用期間:最長1年
- 利用料:単身用10,000円/月
世帯用17,500円/月
- 五木村 ダム対策課
☎0966-37-2212

⑤錦町

錦町移住体験施設

空き家となった元駐在所を改修した間取り2DKの多目的交流スペース兼移住お試し施設。田園風景ののどかな住宅で田舎暮らしができます。家電一式、ガスコンロとインターネット環境完備。

- 利用期間:原則3日～1カ月以内
- 利用料:1日1,500円
※光熱水費・インターネット使用料等込み
- 錦町 企画観光課
☎0966-38-4419・080-6419-4419

⑥上天草市

移住お試し施設「SHIRATO」と「SEA暮らし」

海の見えるロケーションで移住体験をしませんか?2施設ともに家具、家電、寝具完備。「SEA暮らし」は離島にあり、ワーケーション施設を併設。海や自然に囲まれた環境で生活しながら、住居探しや環境確認、暮らし体験にご活用ください。

- 利用期間:7日以上30日以内
- 利用料:6泊7日で12,000円
(以降は1日ごとに2,000円)
※光熱水費込み
- 上天草市 企画政策課

⑦菊池市

きくち暮らしお試し住宅

閑静な住宅地に建つ築50年の木造平屋建(6LDK)。空き家バンク利用登録者が対象。

- 利用期間:5日以上30日以内
- 利用料:1日1,120円
※光熱水費込み
- 菊池市 地域振興課集落・定住支援室

⑧産山村

お試し滞在住宅

ヒゴタイ公園の麓、近くに扇棚田と山吹水源がある5LDK木造平屋。システムキッチンほかカマドも。インターネット環境あり。

- 利用期間:1泊2日～27泊28日
- 利用料:1泊2日6,000円～
27泊28日2万円
※光熱水費込み
- 産山村 企画振興課

⑨天草市

ダーチャかねやきかねやき倶楽部

短期滞在型施設「かねやき倶楽部」1棟
長期滞在型施設「ダーチャかねやき」5棟。

- 利用期間:短期:1泊～最長1カ月
長期:1カ月～最長3年
- 利用料:短期:1人1泊2千円・布団レンタル料1組200円、長期:月3万円・浄化槽維持管理料3千円
※光熱水費は別途
- 天草市 地域政策課
☎0969-27-6000

⑩水俣市

移住定住お試しハウス

地元産材をふんだんに利用しており、木の温かみを感じられる施設です。周辺は静かな住宅街で、落ち着いた時間を過ごすことができます。家電や調理器具、寝具等を完備し、無料ですので、みなまた暮らしの体験にご活用ください。

- 利用期間:1泊2日～6泊7日
※年度内2回まで
- 利用料:無料
- 水俣市 地域振興課
☎0966-61-1607

⑪南小国町

生活体験施設

山間にある2階建て5LDKの住宅です。空調設備、家電用品一式、インターネット環境も完備しています。布団を持参(又はレンタル)いただければ、気軽に生活体験していただけます。

- 利用期間:2泊3日～最長30日
- 利用料:2泊3日 5,000円、
3泊目以降～1日あたり1,000円を加算
- 南小国町 まちづくり課
☎0967-42-1171

⑫山都町

短期滞在施設

蘇陽地区4カ所、清和地区2カ所、矢部地区8カ所の施設を貸出。町内への移住に向けて、町民・集落との交流を育む滞在拠点に。

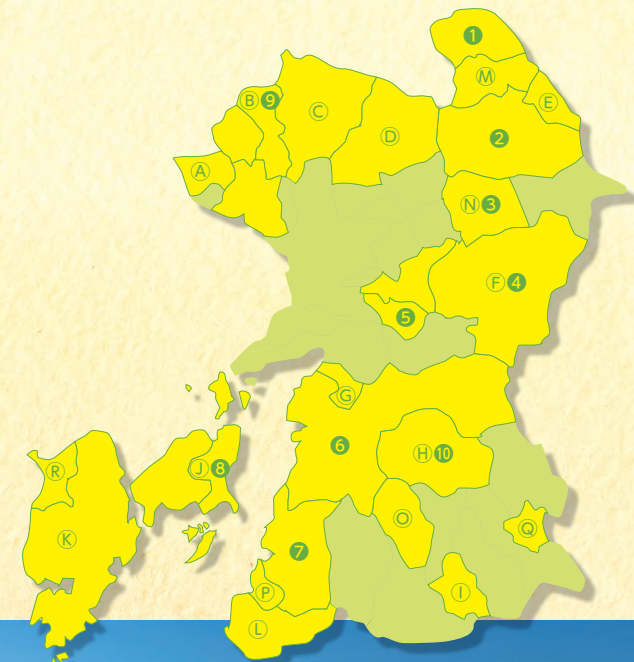
- 利用期間:最長1年
- 利用料:月5,500円～22,100円
※光熱水費、自治会費等は別途
- 山都町 山の都創造課 山の都づくり推進室

⑬氷川町

移住体験住宅

交通アクセスのよい3DKの平屋2棟と自然に囲まれたのびのびとした里山暮らしが体験できるロフト付きの戸建て1棟に、家具や家電、調理器具等を完備。お好みの住宅を選んで、気軽に「ひかわ暮らし」を体験することができます。

- 利用期間および利用料:7日以内8,400円
8日～1カ月未満8,400円+1,200円/日加算
1カ月以上30,000円
※1カ月未満の利用は光熱水費込み
- 氷川町 地域振興課
☎0965-62-2311



㊦南阿蘇村

お試し移住住宅

白川水源から徒歩5分。閑静な住宅街に建つ古民家を改修した住宅で南阿蘇村の暮らしが体験できます。平屋の3LDK。冷暖房完備、家具・家電完備、Wifi完備。

- 利用期間：1泊2日～29泊30日
- 利用料：4,500円～30,000円
- 南阿蘇村 定住促進課



㊧山江村

山江村移住定住促進施設 淡島ゲストハウス

山江村への移住を考えている方や、田舎暮らしをしたいと考えている方のために、空き家を改修して造った短期宿泊施設です。ここを拠点に山江村を回り、自然を感じ、地域の人と交流して田舎暮らし体験ができます。

- 利用期間および利用料：
7日以内→7,000円
14日以内→14,000円
15日～1カ月→30,000円
- 山江村 企画調整課

㊨津奈木町

お試し住宅

温暖な気候、海と山のある恵まれた自然環境、アートを取り入れた特色ある町「津奈木町」。電化製品やインターネット環境等を備えており、気軽に「つなぎ暮らし」が体験できます。布団は持参かレンタル。

- 利用期間：3日以上～30日以内
※利用回数は同一年度内で原則3回まで。
- 利用料：月額1,000円に利用日数を乗じた額（利用日数には退去日を含む。）
- 津奈木町
☎0966-78-3114

㊩湯前町

湯前町お試し住宅

湯前町の駅の近くにあり、周りには飲食店も徒歩圏内。インターネット環境を整備しており、土間を活かした広々とした住宅でのんびりと田舎暮らしを体験できます。

- 利用期間：1泊2日～30泊31日
- 利用料：初日から7日目：10,000円
8日目から30日目：1日1,000円
- 湯前町 企画観光課

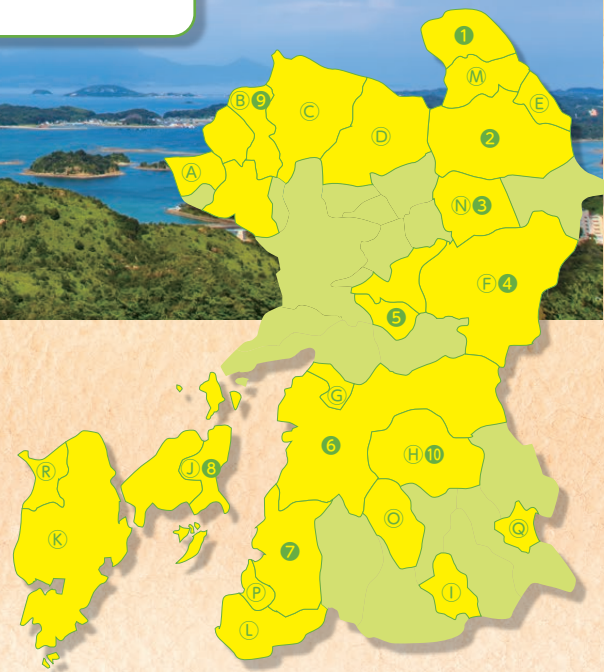


㊪苓北町

苓北町お試し住宅

苓北町への移住を検討している方に苓北町の風土及び本町での日常生活を体験していただくための施設「苓北町お試し住宅」を整備いたしました。また、家電、ガスコンロ、駐車場を備えています。※布団、生活用品は要持参

- 利用期間：2日～30日
- 利用料：初日から7日目まで：5,000円、
8日目から30日目まで：1日あたり500円
※光熱水費込み
- 苓北町 企画政策課



私たちも応援しています！ 地域支援団体等の紹介

下見に伴う情報提供や体験事業、センプイ移住者による直接相談など。

県内には移住を支援する団体が色々あるので、気軽に相談してみませんか？

※詳しくは各市町村のホームページまたはポータルサイトなどで確認を



①小国町

（一財）学びやの里 小国暮らしの窓口

☎0967-46-5560

研修宿泊施設の木魂館の中に移住相談窓口の「小国暮らしの窓口」を創設。住居、仕事の紹介や、移住後のサポートを行っている。

②阿蘇地域

（公財）阿蘇地域振興 デザインセンター

☎0967-22-4801

阿蘇地域（山都町を含む）の移住・定住情報を発信。ご相談の内容にマッチする各市町村・窓口のご紹介などのサポートを実施。そのほか、阿蘇地域の

③南阿蘇村

みなみあそ村 移住定住支援センター

☎0967-67-2705

移住に関するワンストップ窓口。移住前の悩み事から移住後のお悩み相談まで、移住に関する相談を幅広く受け付けます。

④山都町

（株）まちづくりやべ 山の都地域しごとセンター

☎0967-72-9111

空き家の紹介や入居を仲介。移住者同士のネットワーク作りのため、交流会などが開かれ、農業や起業をしたい人を長期にわたりサポートしてくれる。

⑤甲佐町

NPO法人 自然楽舎みやうち

☎096-234-0762

農山村地域に伝わる暮らしの知恵や技術を次世代に継承するため、地域づくり活動に係る事業を実施および支援。その一環として移住定住支援を

⑥八代市

八代二見 定住促進協議会

☎070-5413-4901

モニターツアー、ワークショップや移住者交流会などで移住者と地元の人が触れ合える機会を用意。HPほか最新情報をフェイスブック「ふたみスマイ

⑦芦北町

NPO法人 いただきアース

☎090-6544-4327

“3.11”を機に関東から移住した人たちが中心となり、移住者の視点を生かして活動。「地域再生」を合言葉に、自然と共に暮らしたいと願う移住者を支援している。田舎暮らしを体験できる宿

⑧上天草市

上天草市セカンドライフ 支援ネットワーク

☎0964-26-5539

上天草市への移住者によって構成。都市部のセミナーでは移住者自身が相談相手となり、移住後も親睦を深める交流会を開催するなど手厚いフォローが嬉しい。

⑨和水町

和水町移住定住支援センター 「なごみ移住計画」

☎0968-79-7535

道の駅きくすい駐車場内に移住総合窓口として「和水町移住定住支援センター（なごみ移住計画）」を開設しました。支援員と地域おこし協力隊で移住

⑩五木村

NPO法人 いつきつなぎ

☎0966-37-7810

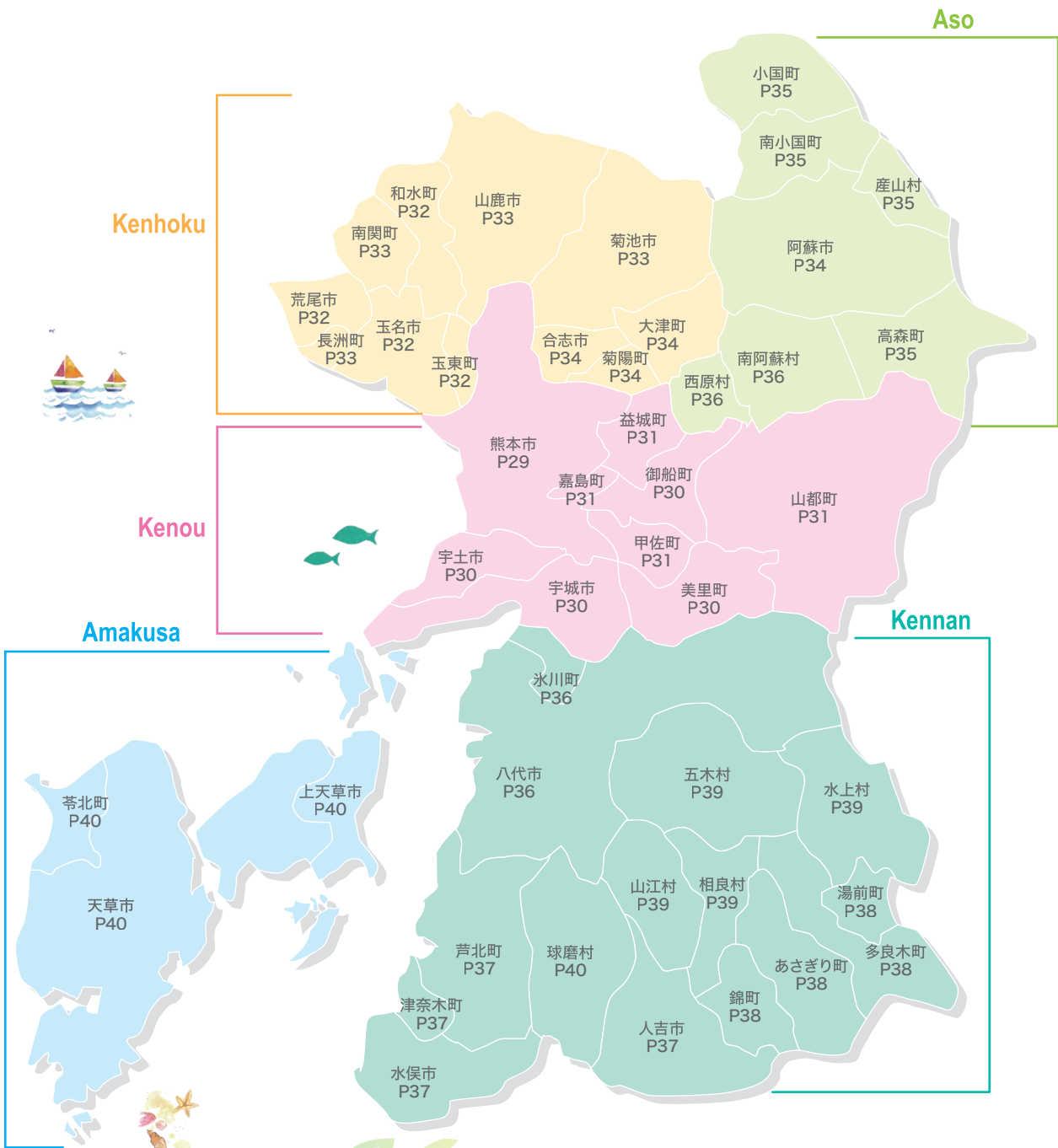
移住に関する相談やイベントの企画・運営。その他、インターシップ・副業・兼業のマッチングにより、地域外の方が関係人口となる機会やきっかけの提供を



山あり、海あり。町の魅力を一挙ご紹介

熊本県全市町村ガイド

熊本県には、45の市町村があります。
それぞれのデータや特徴、移住・定住の支援制度をご紹介します。ぜひ、参考にしてみてください。



Kumamoto

市町村別移住定住支援施策早見表

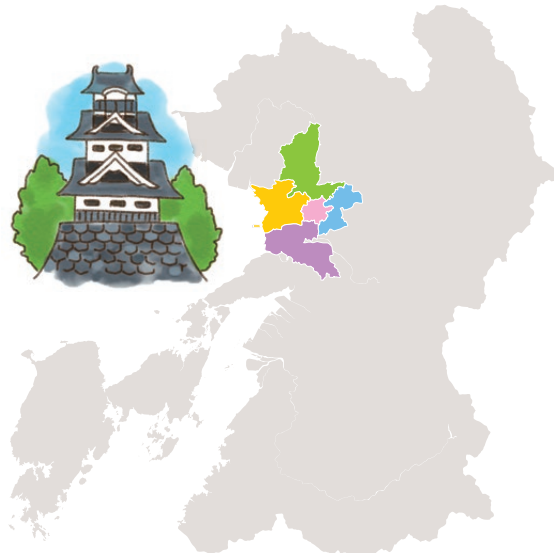
2022年4月現在

エリア	ページ	お問い合わせ先			結婚祝い金	子育て支援							住宅支援					就労支援	お試し暮らし	体験モニターツアー	その他施策			
		市町村名	課 名	電話番号		出産祝い金	育児手当	保育料補助	入学祝い金等	就学費補助	医療費助成	その他の施策	住宅取得補助	その他の補助	固定資産税減免	宅地分譲	宅地貸付	空家紹介	創業・起業支援			その他の支援		
県央	29	熊本市	経済政策課しごとづくり推進室	0120-131-619							●	●	●					●	●	●				●
	30	宇土市	まちづくり推進課	0964-22-1111				●		●	●	●		●	●			●	●					●
		宇城市	地域振興課	0964-32-1906				●			●	●		●				●	●	●				●
		美里町	企画情報課	0964-47-1111		●		●			●	●	●	●				●						●
		御船町	企画財政課	096-282-1263	●	●					●	●		●				●	●					●
	31	嘉島町	企画情報課	096-237-2641				●			●	●		●					●	●				
		益城町	企画財政課	096-286-3223						●	●	●	●	●					●					●
		甲佐町	地域振興課	096-234-1111		●		●			●	●	●		●			●	●					
	山都町	山の都創造課山の都づくり推進室	0967-72-1158		●		●			●	●	●	●	●			●	●	●	●			●	
県北	32	荒尾市	くらしいきいき課	0968-57-7059	●			●		●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●
		玉名市	地域振興課	0968-75-1421						●	●	●	●	●	●		●	●						
		玉東町	企画財政課	0968-85-3188		●		●	●		●	●	●	●		●		●						●
		和水町	まちづくり推進課	0968-86-5721	●	●				●	●	●	●	●	●			●		●	●			●
	33	南関町	まちづくり課	0968-57-8501		●		●	●		●	●	●	●	●			●	●	●				●
		長洲町	まちづくり課	0968-78-3219				●		●	●	●	●	●	●			●	●	●				●
		山鹿市	地域生活課	0968-43-1114					●		●	●	●	●	●		●	●			●			●
		菊池市	地域振興課集落・定住支援室	0968-25-7250		●		●		●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●
	34	合志市	企画課	096-248-1813				●		●	●							●	●	●				
		大津町	総合政策課	096-293-3118				●			●			●						●				●
	菊陽町	総合政策課	096-232-2112				●			●		●												
阿蘇		阿蘇市	まちづくり課	0967-22-3318			●	●	●	●	●	●	●	●		●			●	●				●
	35	南小国町	まちづくり課	0967-42-1171				●			●	●						●	●			●	●	
		小国町	政策課	0967-46-2118		●		●			●	●		●				●	●			●		
		産山村	企画振興課	0967-25-2211		●		●		●	●			●				●				●		
		高森町	政策推進課	0967-62-2913		●		●	●		●	●		●				●						●
	36	南阿蘇村	定住促進課	0967-67-2705		●		●			●	●		●				●				●	●	●
	西原村	企画商工課	096-279-3111	●						●		●	●											
県南		八代市	企画政策課	0965-33-4104		●		●		●	●	●	●	●				●	●	●				●
		氷川町	地域振興課	0965-62-2311		●		●		●	●	●	●	●	●			●	●	●			●	●
	37	水俣市	地域振興課	0966-61-1607						●	●	●	●	●				●	●					●
		芦北町	企画財政課	0966-82-2511				●		●	●	●	●	●				●	●	●				●
		津奈木町	政策企画課	0966-78-3114		●		●			●	●	●	●		●		●						●
		人吉市	商工観光課しごと創生係	0966-22-2111						●	●	●	●	●				●	●	●				●
	38	錦町	企画観光課	0966-38-4419	●	●		●			●	●	●	●				●	●			●		
		あさぎり町	商工観光課	0966-45-7220		●		●		●	●	●	●	●				●		●				●
		多良木町	企画観光課	0966-42-1257		●		●	●	●	●	●		●				●	●	●	●			
		湯前町	企画観光課	0966-43-4111		●		●	●	●	●	●		●				●		●	●			●
	39	水上村	地方創生推進課	0966-44-0312		●		●		●	●	●	●	●		●		●		●				●
		相良村	総務課	0966-35-0211				●			●	●		●				●					●	
		五木村	ダム対策課	0966-37-2212			●	●			●	●		●				●	●			●		●
		山江村	企画調整課	0966-23-3112		●			●		●	●		●				●				●		
40	球磨村	復興推進課	0966-32-1114		●		●			●	●		●				●					●	●	
天草		天草市	地域政策課	0969-27-6000				●		●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●
		上天草市	企画政策課	0964-26-5539				●			●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●
		苓北町	企画政策課	0969-35-3334	●	●		●	●	●	●			●				●	●					

※国や県の制度は全市町村対象であるため、原則として市町村独自の制度のみを掲載しています。
※掲載されている支援施策には、条件のついているものや、支給までに時間を要する場合もあります。詳しくは各市町村にお問い合わせください。

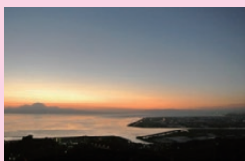
熊本市 くまもと

人口: **736,329人**(令和4年4月1日現在)
面積: 390.32km²
経済政策課しごとづくり推進室
熊本県熊本市中央区手取本町1-1 ☎0120-131-619
uij@city.kumamoto.kumamoto.jp
<https://www.city.kumamoto.jp/>



西 区

金峰山から
熊本駅まで、
“華”のあるまち



ナルシストの丘からの夕日

金峰山や有明海など自然豊かで、海苔やみかんなど美味しい特産物が豊富。宮本武蔵が「五輪の書」を書いた霊巖洞や有明海を臨むナルシストの丘を訪れると、ゆったりとした時間を過ごせます。一方、熊本駅周辺では九州新幹線が開業し、賑わいある都市空間が整備されており、豊かな自然と都市の利便性が調和した地域です。

北 区

人・歴史・自然が
融合したず～っと
住みたくなるまち



武蔵塚公園

都市近郊の住宅地と畑作を中心とした農業が盛んな地域を併せ持ち、田原坂公園や武蔵塚公園などの史跡や豊かな自然にも恵まれた地域です。近年、国道3号線熊本北バイパスなどの幹線道路の整備も進められており、交通の要衝の地として一層期待され、ず～っと住みたくなるまちづくりを目指しています。

誰もが住んでみたくなる「上質な生活都市」

熊本市は九州の中央に位置する政令指定都市です。復旧・復興へ進む熊本城を中心とした市街地の賑わいの中に歴史・文化、市民の水道水源を全てまかなう地下水、「森の都」と称される豊かな緑や農水産物を有し、更には優れた医療環境の充実などに磨きをかけ、誰もが住んでみたい「上質な生活都市」を目指しています。

主な移住・定住支援制度

- ①熊本市U・Iターンサポートデスク
「熊本市に移住したい」「熊本市で働きたい」と考えている方々を対象に相談窓口を開設しています。ぜひ、お気軽にご相談ください。
(☎0120-131-619)
- ②無料優待証「うえるかむパスポート」
熊本市の歴史的・文化的施設で利用できる無料優待証「うえるかむパスポート」を転入手続き時に交付しています。

中央区

出会いが生まれ、
つながる、市の中心地



水前寺成趣園

熊本のシンボルである熊本城や水前寺成趣園、西日本最大級のアーケード街を有し、行政やビジネスの中心となっている中央区。医療・教育・文化施設など、生活をおくるうえで必要な機能がコンパクトに集積する一方、自然の安らぎと豊かな歴史が感じられる地域です。

東 区

都市性と自然が
調和したまち



江津湖の風景

5区の中で人口が最も多い区です。区域内には九州自動車道や東バイパスなどの主要幹線が走り、商業施設や医療機関、学校や福祉施設などが充実。一方では、託麻三山、運動公園や江津湖の自然が広がり、都市の利便性と自然とが調和した住環境に優れた地域です。

南 区

農・漁業が盛んな
“いきいき暮らしのまち”



雁回山からの眺め

一級河川の加勢川、緑川が東西を貫流。公園緑地を有する自然豊かな地域です。米・麦栽培のほかナスやトマトなどの施設園芸が盛んで海苔、アサリ、ハマグリなど漁業資源も豊富。区を中心に国道3号線が通り、JR各駅やスマートインターチェンジなど交通アクセスの良さも魅力です。

宇土市 うとし

人口: **36,506人**(令和4年3月31日現在)
面積: 74.30km²
まちづくり推進課
熊本県宇土市浦田町51
☎0964-22-1111
machi01@uto.kumamoto.jp
<http://www.city.uto.kumamoto.jp>



みんなでつくりう！ 元気な宇土市！

熊本市の南に位置する宇土市。熊本県内の主要道路や鉄道が集中しており、通勤や通学、買い物、余暇活動など日常生活における利便性の高さが魅力。その一方で日本の夕日百選に選定される景勝地“御興来海岸”をはじめとする自然も身近にあり、住みやすい都市です。

主な移住・定住支援制度

- ①新築住宅の固定資産税減免
令和7年1月1日までに新築された住宅に対して、固定資産税を3年間(認定長期優良住宅の場合は5年間)減免します。
- ②創業(起業)支援制度
市内での創業(起業)に伴う対象経費の2/3、上限100万円を補

美里町 みなとまち

人口: **9,311人**(令和4年3月31日現在)
面積: 144.00km²
企画情報課
熊本県下益城郡美里町三和420
☎0964-47-1111
kikaku@misato.kumamoto.jp
<https://www.town.kumamoto-misato.lg.jp/>



自然と緑につつまれた 石段と石橋の郷

熊本県の中央に位置し、熊本市から約30km、車で約40分程度の距離にある自然豊かなまち。日本一の石段や日本最大級のジップラインが楽しめるフォレストアドベンチャー・美里などの観光地がありながら、石橋をはじめとする歴史的建造物があります。これら美里町の魅力を歩いて感じる“フットパス”も盛んです。

主な移住・定住支援制度

- ①空き家バンクを介して、売買契約または賃貸借契約が成立した空き家の改修・不要物撤去に要した経費の一部を助成します。
- ②県産材を使用して住宅を新築する場合、坪数に応じ最高50万円を助成します。
- ③18歳に到達する日以後の最初の3月31日までの医療費が無料で

宇城市 うまし

人口: **57,660人**(令和4年3月31日現在)
面積: 188.61km²
地域振興課
熊本県宇城市松橋町大野85
☎0964-32-1906
chiikishinkoka@city.uki.lg.jp
<https://www.city.uki.kumamoto.jp/ukinisum/>



都会スタイルとは違う、 宇城の暮らしスタイル

宇城市は、熊本県の真ん中にあります。政令市である熊本市に隣接し、大型ショッピングモールもある生活利便性と、東西に長く、山も海もあり、キャンプ場や海水浴場もある、豊かな自然を兼ね備えた、

主な移住・定住支援制度

- ①こども医療費助成事業
令和5年4月から高校3年生までの保険診療の自己負担分の助成を行います。乳幼児は自己負担なし、児童は保険医療機関等ごとに外来、月額1000円、入院、月額2000円の自己負担があります。
- ②第3子以降保育料無料化
認可保育施設の保育料は、第3子以降は無料です。また、保育料には、所得状況に応じた措置もあります。
- ③空き家改修等事業補助金
空き家バンクで空き家を購入または賃貸した場合に、改修等にか

御船町 みふなまち

人口: **16,984人**(令和4年3月31日現在)
面積: 99.03km²
企画財政課
熊本県上益城郡御船町大字御船995-1
☎096-282-1263
community@town.mifune.lg.jp
<https://www.town.mifune.kumamoto.jp/jju/>



“ちょうどいい”田舎 御船町

御船町は、町内に国道443号、445号を有するとともに、3力所のIC(御船IC、小池高山IC、上野吉無田IC)を構え、駅・空港へのアクセスにも優れた町です。また、御船層群と呼ばれる白亜紀後期の地層があり、日本で初めて肉食恐竜の化石が発見され、恐竜化石産地として世界的にも注目を集めています。

主な移住・定住支援制度

- ①地域おこし協力隊制度
地域活性化と定住促進を図るための制度です。
- ②空き家改修等補助金
空き家バンク登録物件を購入又は賃借した方が対象。空き家の改修や家財運搬等に使用できます。
- ③子ども医療費御船町内に住民票があり、健康保険に加入している0歳～18歳までの子どもは、こども医療費の窓口負担が無料です。

嘉島町 かしまち

人口:9,867人(令和4年3月31日現在)

面積:16.65km²

企画情報課

熊本県上益城郡嘉島町上島530

☎096-237-2641

kikaku@town.kashima.kumamoto.jp

<https://www.town.kumamoto-kashima.lg.jp>



「水」と「元気」が湧く町、嘉島町

十数カ所もの湧水群を誇り、「六嘉湧水群・浮島」は平成の名水百選にも選ばれています。また嘉島町では企業誘致や住宅開発も進んでおり、都市近郊でありながら、農業・商業・自然環境のバランスが取れた町です。住みやすさを求めるなら、ぜひ嘉島町へお越しください。

主な移住・定住支援制度

- ①創業支援事業
創業希望者にワンストップ相談窓口を開設しています。
- ②ファミリーサポートセンター事業
育児援助を必要とする人と子供を預かることのできる人を繋げる仕組みがあります。
- ③子ども医療費助成事業
出生日より満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの子供を対象に医療費を全額助成します。

甲佐町 こうさまち

人口:10,309人(令和4年3月31日現在)

面積:57.93km²

地域振興課

熊本県上益城郡甲佐町大字豊内719番地4

☎096-234-1111(代表)

chiiki01@kosa.kumamoto.jp

<https://www.town.kosa.lg.jp>



花と緑と鮎の町 ～子育て世代に優しい町～

清流緑川が南北に貫通しており、豊かな自然に囲まれた地域です。また、熊本市内まで車で約30分、最寄りのICまで車で約20分とアクセスの良さも魅力です。「市内への通勤圏内でありながら自然豊かな環境で子育てができる」甲佐町。ぜひ一度甲佐町へ遊びにきてください。

主な移住・定住支援制度

- ①甲佐町定住促進助成金
甲佐町で新たに戸建てを建築した40歳未満の方に最大100万円を支給します。
- ②子ども医療費助成制度
高校3年生までの子どもの医療費の自己負担分を全額助成します。
- ③空き家バンク
空き家バンク制度を利用した空き家・空き店舗の改修費を補助します。

益城町 ましまち

人口:33,495人(令和4年3月31日現在)

面積:65.68km²

企画財政課

熊本県上益城郡益城町宮園702(令和5年5月以降予定)

☎096-286-3223

fukkoukikaku@town.mashiki.lg.jp

<https://www.town.mashiki.lg.jp/>



都市と自然が調和し、 安心安全のまちづくりが進むまち

熊本市の東隣りに接し、高速道路のICや県の玄関口である空港もあり、県内外への移動に便利で近隣へのアクセスも良いです。四季折々の田園風景を残しつつ、熊本地震の教訓を活かした公共施設や道路等の整備が始まり、安心・安全のまちづくりが進んでいます。

主な移住・定住支援制度

- ①益城町子育て世帯移住定住促進補助金
指定する区域に地震に強い戸建てを新築または購入し居住した家族に100万円を交付します。
- ②高校生以下の医療費を全額助成します。
- ③ファミリーサポートセンター
急用がある場合、サポーターが保育園等の迎えや自宅預かりをする制度です。

山都町 やまとちょう

人口:13,801人(令和4年3月31日現在)

面積:544.67km²

山の都創造課山の都づくり推進室

熊本県上益城郡山都町浜町6

☎0967-72-1158

yamatokurashi@town.kumamoto-yamato.lg.jp

<http://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp/>



自然体で暮らすまち、山都町

山都町は、九州のほぼ中央「九州のへそ」に位置し、滝や渓谷などの景勝地が多く、自然を活かした名所やレクリエーション施設が数多くあります。標高が高いため、夏は涼しく、冬は寒さが厳しい地域です。また、有機栽培の生産者が多く、有機農業発祥の地といわれています。

主な移住・定住支援制度

- ①山都町短期滞在施設
移住を検討中の方向けに最長1年間施設を提供します。
- ②空き家バンク制度
町内の賃貸・売却が可能な空き家を登録してもらい、住居を探している方へ情報を提供します。
- ③山の都定住支援事業
本町への移住希望者等に山都町空き家バンク制度に登録された物件の改修工事費用の一部を最大100万円補助します。

荒尾市 あらおし

人口:50,622人(令和4年3月31日現在)

面積:57.37km²

くらしいきいき課

熊本県荒尾市内出目390番地

☎0968-57-7059

kurashi@city.arao.lg.jp

<https://www.city.arao.lg.jp/juteiju-tokusetsu/>



海と山に囲まれたコンパクト シティで「ほどよい田舎暮らし」

荒尾市は、熊本県の西北端に位置し、東には小岱山、西には有明海と、山と海に囲まれた自然豊かな環境です。商業、医療福祉、文化施設が集積しているコンパクトシティです。また平均気温は16.3℃、平均降水量は1,891mmと温暖な気候となっており、自然災害が少ないことも特徴です。

主な移住・定住支援制度

- ①お試し暮らし体験住宅
荒尾市の風土、生活を体験してもらうために、住宅(家具・電化製品付)を最短3日～最長30日間(光熱水費込みで1,000円/日(税抜))で貸し出します。
- ②移住コーディネーター
移住専任の相談員が、移住やUターンの相談対応や体験住宅利用時のサポートを行います。
- ③小学校給食費の無償化を平成29年度から実施しています。

玉東町 ぎょくとうまち

人口:5,295人(令和4年3月31日現在)

面積:24.33km²

企画財政課

熊本県玉名郡玉東町木葉759

☎0968-85-3188

kikaku@town.gyokuto.lg.jp

<http://www.town.gyokuto.kumamoto.jp/>



交通の利便性と 周辺環境が整った便利な田舎

熊本市の西、玉名市の東に位置する玉東町は、JR鹿児島本線木葉駅を有し、国道208号も通っているので熊本市や玉名市への交通の利便性が良く、住宅地として魅力溢れる町です。子育て支援や高齢者の生きがいづくり、健康増進などに力を入れ、暮らしやすい町づくりを進めています。

主な移住・定住支援制度

- ①定住補助金
町外から町分譲地に定住するための家を建築した方で、中学生以下の世帯員がある場合、1人につき20万円を助成しています。
- ②住宅建築補助金
町分譲地に定住するための家を建築し、転入した場合、50万円を助成しています。
- ③空き家バンク制度

玉名市 たまなし

人口:64,303人(令和4年3月31日現在)

面積:152.55km²

地域振興課

熊本県玉名市岩崎163番地

☎0968-75-1421

chiiki-s@city.tamana.lg.jp

<http://www.city.tamana.lg.jp>



生活の利便性が高く、 日常的に温泉が楽しめる

玉名市は、菊池川を中心に平野が広がる自然豊かな田園都市です。市街地に国・県の機関や大学、高校、病院、商業施設が立地し、九州新幹線新玉名駅を有するなど、生活の利便性が高いまちです。また、玉名温泉や小天温泉などの温泉施設があり、日常的に温泉が楽しめます。

主な移住・定住支援制度

- ①第3次住宅取得補助、リフォーム補助
住宅の取得に伴い、市外から転入した人に補助します。
- ②第3次新幹線通勤定期券購入補助
①の交付決定を受けた人で、定期券を利用して新幹線通勤する人に補助します。
- ③空き家バンク制度
市内にある売りたい・貸したい空き家の情報をご紹介します。

和水町 なごみまち

人口:9,463人(令和4年3月31日現在)

面積:98.75km²

まちづくり推進課

熊本県玉名郡和水町江田3886

☎0968-86-5721

msui@town.nagomi.lg.jp

<https://juu.town.nagomi.lg.jp>



人温かく、心「なごむまち」 便利な田舎で暮らしませんか

和水町は、九州自動車道の菊水ICがあり、交通の便に恵まれています。菊池川の清流や山々に囲まれた自然溢れる環境で、のんびりとした暮らしができ、米やナスなど農産物の生産も盛んです。江田船山古墳、金栗四三の生家や良質な泉質を誇る三加和温泉は、県内各地から多くの人が訪れています。

主な移住・定住支援制度

- ①定住促進補助金
新築住宅を購入する人に最高50万円(中学生以下1人につき20万円加算)の補助金を支給します。
- ②新婚さん定住促進奨励金
新婚夫婦1組あたり15万円の奨励金を交付します。
- ③出生祝金
第1子～第3子20万円、第4子35万円、第5子以降50万円を支給します。

南関町 なんかんまち

人口: **9,106人** (令和4年3月31日現在)
面積: 68.92km²
まちづくり課
熊本県玉名郡南関町大字関町64番地
☎0968-57-8501
matidukurisuisin@town.nankan.lg.jp
<https://www.town.nankan.lg.jp/>



緑にいきづく関所の里

南関町は、熊本県の北西に位置し、熊本県と福岡県の県境の町です。昔は参勤交代の関所が置かれ、交通の要衝として栄えました。九州自動車道の南関ICを有しており、熊本県北の玄関口として発展してきました。福岡や熊本の中心地まで約1時間と利便性のよい町です。

主な移住・定住支援制度

- ①定住住宅取得等補助金
住宅の新築・新築住宅購入・リフォームをする人に、最大75万円、中古住宅を購入する人に最大50万円の補助金を支給
- ②関所っ子応援金
出生 10万円
小・中・高等学校等入学 5万円
- ③こども医療費助成金
満18歳までの保険診療の自己負担分を全額助成

山鹿市 やまがし

人口: **49,810人** (令和4年3月31日現在)
面積: 299.69km²
地域生活課
熊本県山鹿市山鹿987-3
☎0968-43-1114
chiiki@city.yamaga.kumamoto.jp
<https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/>



自然と暮らしが おとなりさん。

古くから豊かな湯量を誇る温泉郷として、江戸時代に宿場町・交易の中継地として栄えた情緒あふれるまち並みは、多くの人に愛されています。少し車を走らせるとのどかな田園風景…、程よく田舎で、程よく街中。人生の転機を考える人に、今「山鹿」が選ばれています。

主な移住・定住支援制度

- ①こども医療費助成制度
新生児から18歳までの医療費(自己負担分)を全額助成しています。
- ②結婚支援事業「やまが肝いりどん」
- ③移住者用住宅支援制度(空き家バンク活用促進補助/三世帯同居住宅支援事業補助/お試し住宅)により住まいのサポートを行います。

長洲町 ながすまち

人口: **15,467人** (令和4年3月31日現在)
面積: 19.44km²
まちづくり課
熊本県玉名郡長洲町大字長洲2766番地
☎0968-78-3219
teijyu@town.nagasu.lg.jp
<http://www.town.nagasu.lg.jp/>



長く住みたいまち長洲町 ー子育て支援・教育環境の充実したまちー

長く住みたいまち「長洲町」。幼児英語教育、中学生まで医療費無料化などの充実した子育て支援、働く環境や交通の便にも恵まれ、共働きでも安心して子育てができます。また、日本有数の金魚の産地で、造船業やサッシ業など工業のまちとしても有名です。

主な移住・定住支援制度

- ①新婚世帯の新居の取得費や家賃、引越費用を補助します。(最大60万円)
- ②空き家バンク成約物件の改修費用等を補助(1/2)します。
・不要物の撤去等: 最大10万円
・改修工事や引越費用: 最大30万円
- ③子育て(新婚)世帯向けの地域優良賃貸住宅(3LDK 月額家賃5万円)を整備しています。

菊池市 きくちし

人口: **47,077人** (令和4年3月31日現在)
面積: 276.66km²
地域振興課集落・定住支援室
熊本県菊池市隈府888番地
☎0968-25-7250
chiiki@city.kikuchi.lg.jp
<https://www.city.kikuchi.lg.jp/>



癒しの里きくちで 心の充実感のある生活を

「水」を守り繋ぐ、歴史と文化のある菊池市。菊池溪谷をはじめとする豊かな自然は、訪れる人々に「癒し」を提供しています。水よし、米よし、温泉よしの「癒しの里 菊池」で心の充実感のあるライフスタイルを見つけませんか？

主な移住・定住支援制度

- ①移住定住推進事業奨励金
空き家バンクを介して空き家を購入、又は空き地を購入し家を新築した方に20万円(うち5万円は市内共通商品券)交付。
- ②定住促進空き家改修補助金
空き家バンクを介して空き家を購入した40歳以下の方が、空き家の水回り等を改修する場合、最大30万円の補助金交付。(補助率2/3)
- ③創業支援事業
菊池市内において、これまで事業を営んだことのない個人が新たに事業を開始する場合、または、新たに事業を開始する法人を設立する場合に補助金交付。

合志市 こうしし

人口: **63,841人** (令和4年3月31日現在)
面積: 53.19km²
企画課
熊本県合志市竹迫2140
☎096-248-1813
kikaku@city.koshi.lg.jp
<https://www.city.koshi.lg.jp/>



元気・活力・創造のまち ～健幸都市こうし～

合志市は、熊本市街、熊本空港や高速道路へのアクセスの良さが魅力です。多数の企業が進出する産業都市としての顔も併せ持つ職住近接の便利なまちです。また、緩やかな台地状で災害が少なく、豊かな緑や地下水など自然環境にも恵まれています。

主な移住・定住支援制度

- ①こども医療費助成制度
市内に在住の0歳から高校3年生までのお子さんが、病気やけがで健康保険が適用になる診療を受けた場合の医療費自己負担分を市が助成します。
- ②空き家バンク
空き家情報をウェブサイトに掲載しています。

菊陽町 きくようまち

人口: **43,449人** (令和4年3月31日現在)
面積: 37.46km²
総合政策課
熊本県菊池郡菊陽町大字久保田2800番地
☎096-232-1112
sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp
<https://www.town.kikuyo.lg.jp/>



豊かな自然が残る 活気あふれる生活都市

菊陽町は一級河川の白川を中心に田畑が開け、町の北部と南部には豊かな自然が残る、緑豊かな生活都市です。近年では、町西部地域で都市化が進み、大型商業施設の進出や郊外型住宅地の分譲で人口が増え続けるなど、活気あふれる元気な町となっています。

主な移住・定住支援制度

- ①定住促進補助金制度
新たに対象地区内に転入または転居し、3年以上継続して居住する人に補助金を交付します。
- ②子ども医療費助成
高校3年生までの健康保険適用分の自己負担額を町が助成します。

大津町 おおづまち

人口: **35,757人** (令和4年3月31日現在)
面積: 99.10km²
総合政策課
熊本県菊池郡大津町大字大津1233
☎096-293-3118
sougou@town.ozu.kumamoto.jp
<http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>



元気大津! 自然と産業が バランスよく調和した住みよい町

阿蘇と熊本市の間に位置する大津町は、広大な森林と田畑が広がる自然豊かな町です。その自然を生かし、町特産のカライモ(サツマイモ)や米の栽培等を中心に産業が発展してきました。一方で、交通の要衝としての特性を活かし、企業誘致に取り組んできた結果、子育て世代の移住も増えている活気のある町です。

主な移住・定住支援制度

- ①子ども医療費助成
0歳から高校3年生相当年齢までの医療費自己負担分を町が助成します。
- ②空き家バンク制度
町内にある売りたい・貸したい空き家等の情報をご紹介します。

阿蘇市 あそし

人口: **24,983人** (令和4年3月31日現在)
面積: 376.25km²
まちづくり課
熊本県阿蘇市一の宮町宮地504-1
☎0967-22-3318
machizukuri@city.aso.lg.jp
<http://www.city.aso.kumamoto.jp/>



豊かな自然と笑顔あふれる 国際環境観光都市

九州のほぼ真ん中に位置し、阿蘇五岳の麓に広がる阿蘇市は、ユネスコ世界ジオパークにも認定されており、360度の大パノラマに抱かれて四季が織り成す美景を堪能できるまちです。草原での放牧、水資源、温泉などに加え、生活・教育・医療環境も充実しています。

主な移住・定住支援制度

- ①空き家バンク制度
「阿蘇市空き家バンク」を開設しています。
- ②阿蘇市商店街活性化補助
商店街の空き店舗を利用し、新たに出店する事業者に対して補助金を交付します。
- ③新規就農者支援
新たに農業経営を始める方で各条件を満たした就農者に対して支援します。

南小国町

みなみ
おくにまち

人口:3,803人(令和4年3月31日現在)
面積:115.86km²
まちづくり課
熊本県阿蘇郡南小国町大字赤馬場143
☎0967-42-1171
matidukuri@town.minamioguni.lg.jp
https://www.town.minamioguni.lg.jp/



5つの人気温泉地、雄大な草原、 人の温かさが魅力

南小国町は、熊本県の北東、阿蘇外輪山、くじゅう連山のすその標高430～945mに位置し、一部は阿蘇くじゅう国立公園に属しています。筑後川の源流でもある大小7つの清らかな川が流れます。黒川温泉などの温泉や小国杉など豊富な自然が残る農山村です。

主な移住・定住支援制度

- ①空き家バンク制度
町に登録のある空き家情報をHPにて公開。空き家バンクを利用した際の補助金もあります。
- ②子育て支援制度
出生から満18歳までの医療費個人負担額を全額助成するほか、小中学校の給食費を申請により半額免除します。
- ③起業支援制度
町内で起業に要する経費を一部補助します。(最大300万円)

小国町

おくにまち

人口:6,693人(令和4年4月1日現在)
面積:136.72km²
政策課
熊本県阿蘇郡小国町宮原1567-1
☎0967-46-2118
ogunigurashi01@gmail.com
http://www.town.kumamoto-oguni.lg.jp/



緑に囲まれた 「小」さな「国」の豊かな暮らし

移住相談窓口「小国暮らしの窓口」を設置しており、受入体制がしっかりしています。町内には約50カ所もの温泉施設があり、様々な泉質の湯めぐりが日常的に楽しめます。また、生活に必要なスーパー、病院、学校もあるので、田舎暮らし初心者にもおすすめです。

主な移住・定住支援制度

- ①お試し暮らし住宅(3戸)
- ②仕事情報サイト「シゴツ」で仕事情報を紹介
- ③空き家バンクでの住居紹介

南阿蘇村

みなみ
あそむら

人口:10,227人(令和4年3月31日現在)
面積:137.32km²
定住促進課
熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字河陽1705番地1
☎0967-67-2705
minamiaso.ch@gmail.com(定住促進課)
http://minamiasoiyuu.jp



水の生まれる郷 南阿蘇村

阿蘇山を望む見晴らしの良い風景、白川水源をはじめとする湧水群、多彩な泉質を持つ温泉、世界農業遺産にも認定された自然環境、豊かな湧水で育った新鮮な農作物。人と自然が共存する、「みんなの故郷(ふるさと)」、南阿蘇村で新しい生活を始めてみませんか？

主な移住・定住支援制度

- ①お試し移住住宅
南阿蘇村の気候や地域環境を体験していただきます。
- ②空き家・空き地バンク
移住希望者に情報提供します。成約物件の改修(1/2、上限100万円、制限あり)及び家財道具等処分(1/2、上限10万円)の費用を助成します
- ③新規就農支援
新規就農に係る諸経費の補助、家賃補助など新規就農者を支援します。

西原村

にしはらむら

人口:6,751人(令和4年3月31日現在)
面積:77.23km²
企画商工課
熊本県阿蘇郡西原村大字小森3259
☎096-279-3111
http://www.vill.nishihara.kumamoto.jp



水と緑とひかりの村、西原村

西原村は、熊本市から東方20km地点に位置し、東部は阿蘇外輪山の一部である標高1,095mの俵山を中心に広大な原野と山林からなり、総面積の70%占めています。地域の繋がりが強く、人の温もりを感じられる村です。高速道路や空港が近隣にあり県外とのアクセスがよいところも魅力です。

主な移住・定住支援制度

- ①西原村定住促進事業補助金
39歳以下の村外よりの移住者が、河原校区内に住宅を新築及び新築建売住宅を購入する場合、移住者に対し100万円を3カ年(40万・30万・30万)にわたり交付。
- ②子ども医療費(保険適用分)助成
出生から18歳の3月末までにかかった医療費の助成。
- ③新婚生活支援事業
申請年度内に入籍した39歳以下の夫婦に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用(家賃、引越費用等)の支援。
39歳以下 上限30万円 29歳以下 上限60万円

産山村

うぶやまむら

人口:1,411人(令和4年4月1日現在)
面積:60.81km²
企画振興課
熊本県阿蘇郡産山村大字山鹿488番地3
☎0967-25-2211
ubuyama@ubuyama-v.jp
http://www.ubuyama-v.jp/



緑豊かな「草原」と「名水」「温泉」で 癒しのひとときを

産山村は、雄大な自然に囲まれ、農林畜産業や観光業などが活発な元気いっぱい村です。基幹産業である農業は米作や高冷地野菜、畜産などが盛んです。緑豊かな草原や全国名水百選の池山水源など、誇れる観光資源も豊富です。また、近年では就農による移住が増えています。

主な移住・定住支援制度

- ①第1子は20万円、第2子は30万円、第3子以降は60万円の出産祝金を支給します。
- ②村内の公営住宅や空き家に関する情報や各種生活情報を村が紹介します。
- ③田舎への移住検討者の皆様に産山村での暮らしを体験してもらうため、お試し滞在ができる施設を有料で提供しています。

高森町

たかもりまち

人口:6,397人(令和4年3月31日現在)
面積:175.06km²
政策推進課
熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168
☎0967-62-2913
seisaku@tkbb.jp
https://town.takamori.kumamoto.jp/



根子岳の南麓に広がる、 阿蘇の奥座敷

阿蘇五岳の一つである根子岳の南麓に位置し、「阿蘇の奥座敷」といわれる高森町。豊かな大地と清らかな水源、高冷地特有の気候で育まれた農産物などに恵まれ、昭和の面影が色濃く残る、風情ある町です。

主な移住・定住支援制度

- ①空き家バンク制度
移住希望者に空き家を紹介。
- ②子ども医療費無料制度
高校生以下の医療費を全額助成。
- ③出産祝い金
出生時にお祝い金(第1子5万円、第2子10万円、第3子以降20万円)。

八代市

やつしろし

人口:123,052人(令和4年3月31日現在)
面積:681.36km²
企画政策課
熊本県八代市松江城町1-25
☎0965-33-4104
kikaku@city.yatsushiro.lg.jp
https://www.city.yatsushiro.lg.jp/



しあわせあふれる ひと・もの 交流拠点都市“やつしろ”

八代市は、山・川・海そして広大な平野に恵まれ、全国有数の農業生産地、県内有数の工業都市として発展してきました。今後、3つの高速道路IC、九州新幹線、海外クルーズ船が寄港する八代港などを活かし、人流・物流の拠点としてさらなる発展が期待されています。

主な移住・定住支援制度

- ①出産祝い金
第1子3万円、第2子5万円、第3子以降10万円の祝い金を支給
- ②移住・定住促進補助金
県外から移住した若者世代の方に住宅の取得または賃借費用を補助(取得:最大50万円、賃借:最大30万円)
- ③空き家バンク活用促進事業
空き家バンク成約物件の改修費用等を補助(1/2)

氷川町

ひかわちょう

人口:11,272人(令和4年4月1日現在)
面積:33.3km²
地域振興課
熊本県八代郡氷川町宮原栄久69-1
☎0965-62-2311
chiiki@hikawa.kumamoto.jp
https://www.town.hikawa.kumamoto.jp



どこへ行くにも便利なまち 氷川町

氷川町は熊本県のほぼ中央に位置し、熊本市から約30km南にあるコンパクトな町です。町の中を清流氷川が流れ、山・川・海・田園などの豊かな自然に囲まれています。宇城氷川スマートICを有し、JR有佐駅や九州新幹線新八代駅も近く、交通アクセスがよい住みやすい町です。

主な移住・定住支援制度

- ①子育て支援
「出産祝金」や高校生以下の医療費を全額助成する「こども医療費助成事業」など各種支援制度があります。
- ②空き家バンク制度
町内にある登録された空き家の情報を提供します。改修や引越費用の一部を助成します。
- ③移住体験住宅

水俣市

みなまたし

人口:22,995人(令和4年3月31日現在)

面積:163.29km²

地域振興課

熊本県水俣市内1-1-1

☎0966-61-1607

kikaku@city.minamata.lg.jp

http://www.city.minamata.lg.jp

人にも環境にもやさしい、 環境首都・みなまた

県の南端に位置し、海と山に囲まれた温暖気候。九州新幹線・高速インターなど交通の便も良く、コンパクトにまとまった住みやすいまちです。また国の環境モデル都市や日本で唯一となる環境首都の称号を得るなど、環境へ配慮したまちを目指しています。

主な移住・定住支援制度

- ①子ども医療費助成
18歳到達年度までの子どもの医療費を全額助成しています。
- ②通勤定期代支援補助金
新幹線等を利用して市外に通勤する方の通勤定期券代の一部を補助。上限2万円/月、最大60か月
- ③住居取得支援補助金
新築住宅または中古住宅を取得した方に補助金を交付。
最大3年、70万円



芦北町

あしきたまち

人口:15,979人(令和4年3月31日現在)

面積:234.01km²

企画観光課

熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015

☎0966-82-2511

seisaku@town.ashikita.lg.jp

①芦北町ふるさと寄附金・移住定住特設サイト「よきた!」

https://ashikita-portal.com

②芦北町HP http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp

海と山に囲まれた、自然の恵みがたっぷり

熊本県南部に位置し、西側は不知火海、東側には九州山地がそびえる自然豊かな土地、芦北。温暖な気候と自然の恩恵を受け、太刀魚や海老などの海産物が多く獲れ、デコポンやイチゴなどの美味しい農作物がすくすくと育っています。また、温泉が多数あり気軽に楽しめます。

主な移住・定住支援制度

- ①子ども医療費助成
子ども(18歳到達年度まで)医療費を全額助成しています。
- ②空き家バンク・空き家活用補助金
定住をサポートするため空き家バンクに取り組んでおり、登録物件を対象に改修や不要物撤去費用の助成があります。
- ③農業・漁業への新規就業支援や起業・創業支援サポート
お試しワーケーションも随時受付中です。



錦町

にしきまち

人口:10,278人(令和4年4月1日現在)

面積:85.04km²

企画観光課

熊本県球磨郡錦町大字一武1587番地

☎0966-38-4419

kikaku-kankou@nishiki.kumamoto.jp

移住定住応援サイト「にしきで暮らしなれ」

https://www.town.kumamoto-nishiki.lg.jp/jyuu/default.html

ほどよく田舎 ほどよく便利 にしきまち

九州山地の山々に囲まれた隠れ里である錦町は、人吉球磨に息づく、自然・人・歴史が豊かに実る里です。山、溪谷、田園地帯は車で10分、大型ショッピングセンター・コンビニ・学校・病院も比較的近く、ほどよく田舎、ほどよく便利な錦町にいらしてください。

主な移住・定住支援制度

- ①子育て支援
出生祝い金(1子目15万円、2子目20万円、3子目以降25万円)
子ども医療費助成(18歳まで無料)
特定不妊治療助成(10万円以内/回 最大6回)
- ②空き家バンク・移住補助金
空き家等の紹介。移住者向けの住宅取得費補助金等あり。



あさぎり町

あさぎり
ちょう

人口:14,670人(令和4年3月31日現在)

面積:159.49km²

商工観光課

熊本県球磨郡あさぎり町免田東1199番地

☎0966-45-7220

kspt@asagiri.kumamoto.jp

https://www.town.asagiri.lg.jp/

くるたび幸福、あさぎり町

町には、日本で唯一名称に「幸福」がつくおかどめ幸福駅、そのと
なりには「幸福神社」と呼ばれる岡留熊野座神社があります。リュ
ウキンカ自生の南限地で、その花言葉は「必ず来る幸福」。たくさん
の幸福に囲まれたあさぎり町で、新たな暮らしを始めませんか。

主な移住・定住支援制度

- ①子育て支援
出生祝い金(1人につき10万円)
子ども医療費助成(18歳まで無料)
- ②移住定住支援
町外からの移住者で住居を取得した方(最大50万円)
新築及びリフォーム補助(最大50万円)
- ③空き家バンク制度



津奈木町

つなぎまち

人口:4,375人(令和4年3月31日現在)

面積:34.07km²

政策企画課

熊本県葦北郡津奈木町大字小津奈木2123番地

☎0966-78-3114

seisakukikaku@town.tsunagi.lg.jp

http://www.town.tsunagi.lg.jp

緑と海に囲まれた 豊かな自然とアートのまち

県南部にある津奈木町は「緑と彫刻のあるまち」として知られ、橋の欄干や公園などに設置された彫刻群や、さまざまなアートプロジェクトを発信する「つなぎ美術館」があります。豊かな自然とアートに囲まれながら、ゆっくりとした時間を過ごせる癒しの町での生活はいかがですか？

主な移住・定住支援制度

- ①出生児1人に10万円、誕生祝い品の贈呈、高校生以下の医療費無料など子育て世帯を応援します。
- ②新築工事等を町内業者が施工した場合に最大50万円を補助。分譲地購入者限定!中学生以下の子ども1人につき分譲地価格の5%を助成します。
- ③空き家バンク制度があります。



人吉市

ひとよしし

人口:30,763人(令和4年3月31日現在)

面積:210.48km²

商工観光課しごと創生係

熊本県人吉市西間下町7-1

☎0966-22-2111

syoukougankou@hitoyoshi.kumamoto.jp

https://hitoyoshi-life.jp

相良700年の歴史・文化と 「癒し」のある街

球磨川と九州山地に囲まれた山紫水明の地で、相良700年の歴史が息づく城下町の佇まいを残しています。国宝「青井阿蘇神社」をはじめ、数多くの文化財があります。また、良質な温泉と球磨焼酎の里として、老若男女を問わず「癒し」を味わえる空間が多数あります。

主な移住・定住支援制度

- ①こども医療費助成事業
中学3年生までの子どもの通院費・入院費(保険適用分)は無料
- ②給食費一部助成
給食費を子ども1人につき月千円助成
- ③空き家バンク制度があります。



多良木町

たらぎまち

人口:8,954人(令和4年3月31日現在)

面積:165.86km²

企画観光課

熊本県球磨郡多良木町大字多良木1648

☎0966-42-1257

kikaku@town.taragi.lg.jp

https://www.town.taragi.lg.jp/

たらぎでやすらぎ ～悠久の時間を紡ぐ町～

多良木町は、熊本県の南部、球磨盆地の東部に位置し、町の面積の約80%が山林原野という自然豊かな農山村です。気候は、盆地特有で寒暖の差が大きく、秋から春にかけて霧が発生します。町の至るところに歴史遺産が点在し、今もなお、悠久の時間を紡いでいます。

主な移住・定住支援制度

- ①子育て支援
出生祝い金(10万円～25万円)、子ども医療費助成(18歳まで無料)、給食費半額助成など、子育て世帯を応援します。
- ②しごと創生支援住宅
起業を考えている方やスキルアップを図る人を支援します。サテライトオフィスとしての利用も可能です。
- ③IT環境



湯前町

ゆのまえまち

人口:3,664人(令和4年3月31日現在)

面積:48.37km²

企画観光課

熊本県球磨郡湯前町1989番地1

☎0966-43-4111

kikakushinkou@yunomae.kumamoto.jp

https://www.yunomae-kaziri.com/

みどり豊かで、のどかな町

熊本県南東部に位置する湯前町は人口約3,700人。コンパクトな町で、車なら10分あれば町内どこへでも行くことができます。昔ながらの田園風景が広がり、明治39年竣工の下町橋などの歴史文化財も数多く点在し、山あいでは珍しい潮湯の温泉もあるなど、心癒されるのどかな町です。

主な移住・定住支援制度

- ①子育て支援
子ども医療費助成(18歳到達年度まで)、出生祝い金(1人につきお祝い金15万円。2人目以降も同額)、保育料などの助成のほか、学童クラブや子育てサークルなど子育て世代を応援しています。
- ②住まいの確保応援
空き家バンク制度や住宅・空き家リフォーム助成制度があり、若者向けの住宅も整備しています。



水上村

みずかみむら

人口:2,058人(令和4年3月31日現在)
面積:190.96km²
地方創生推進課
熊本県球磨郡水上村大字岩野90
☎0966-44-0312
chihososei@vill.mizukami.lg.jp
https://mizukamimura.jp/



美人湯あり、桜の名所あり。 自然と共生する村

九州中央山地の懐深く抱かれた水上村。自然豊かで球磨川の澄みきった水が美味しい農産物を育てます。「美人の湯」として知られる湯山温泉、市房ダム湖周辺に咲き誇る桜が観光の目玉。高地を利用したクロスカントリーコースもあり、夏場の陸上合宿地として人気です。

主な移住・定住支援制度

- ①ふるさとマイホーム祝い金
新築(延床60㎡〜):祝い金30万〜50万円。
増・改築:工事費等100万円〜、祝い金10万〜30万円。
既存住宅(延床60㎡〜):祝い金10万〜30万円。
- ②手厚い子育て支援
出産祝い金(第1子:10万円、第2子:15万円、第3子:20万円)、保育利用料無償、小中学校給食費無償、高校3年生まで医療費(自己負担分)無料、高校生の通学費等補助、不妊治療費補助など

相良村

さがらむら

人口:4,137人(令和4年3月31日現在)
面積:94.54km²
総務課
熊本県相良村大字深水2500番地1
☎0966-35-0211
info@sagara.kumamoto.jp
http://www.vill.sagara.lg.jp/



清流「川辺川」の里

相良村は、村の中心を日本一の清流「川辺川」が流れる自然に包まれた村です。川辺川は、平成18年以降国土交通省が公表している、水質が最も良好な河川に全国で唯一16年連続で選ばれています。

主な移住・定住支援制度

- ①補助金
・移住定住促進補助金:50〜100万円
・空き家活用促進補助金:10〜300万円
・木の家づくり補助金:100万円
- ②子育て支援制度の充実
高校生までの医療費無料、チャイルドシート購入助成、多子世帯入学祝い金など子育て世帯を応援します。

球磨村

くまむら

人口:3,117人(令和4年3月31日現在)
面積:207.58km²
復興推進課
熊本県球磨郡球磨村大字渡内1730番地
☎0966-32-1114
kikaku@kuma.kumamoto.jp
http://www.kumamura.com/



人と水と緑がきらめく球磨村

熊本県の南部に位置する球磨村は、村の中央を日本三大急流の一つ「球磨川」が流れ、眼下に雄大なパノラマが広がる自然豊かな遊びの宝庫です。穏やかに、緩やかに、人と自然が調和した悠久のロマンが、今も受け継がれています。

主な移住・定住支援制度

- ①子育て支援
出生祝い金として、出生児1人につき10万円を支給します。保育料が低額で、第2子は半額、第3子以降は無料です。子ども医療費は、出生から18歳の誕生日の年度末まで無料です。小中学校給食費の半額を助成します。
- ②空き家バンク制度
村内の賃貸・売買物件を紹介します。

天草市

あまくさし

人口:75,738人(令和4年3月31日現在)
面積:683.82km²
地域政策課
熊本県天草市東浜町8-1
☎0969-27-6000
iju@city.amakusa.lg.jp
https://inaka.amakusa-web.jp/



人と自然が輝く 日本の宝島「天草」

天草市は熊本県の南西部に位置し、青く美しい海に囲まれた天草諸島にあります。温暖な気候を生かした農業や、豊かな水産資源を生かした漁業が盛んなまちです。暮らす人たちの温かさを感じる天草。ここには豊かなスローライフを送るための素材が豊富にそろっています。

主な移住・定住支援制度

- ①空き家等情報バンク制度
市内に点在する空き家等を移住・定住サイトで紹介しています。
- ②定住促進奨励金
空き家等情報バンク制度に利用希望登録を行い、3年以上定住すること等を条件に商品券(単身10万円、2人以上20万円)を交付します。
- ③充実した子育て支援
18歳までの医療費(自己負担分)は無料です。

五木村

いつきむら

人口:1,014人(令和4年3月31日現在)
面積:252.94km²
ダム対策課
熊本県球磨郡五木村甲2672-7
☎0966-37-2212
info@itsuki.kumamoto.jp
https://www.itsuki.lg.jp/teijuu/



水質日本一の自然が奏でる 子守唄の里

熊本県の南部の山岳地帯に位置し、村の中央には16年連続水質日本一の川辺川が流れ、四季折々の自然に包まれたのどかな村です。「五木の子守唄」発祥の地として知られていますが、近年は、アウトドアスポーツ(バンジー・ジャンプ、カヤック等)にも取り組んでいます。

主な移住・定住支援制度

- ①お試し住宅
風土や気候を体感したり、地元の方と交流や就職活動、住宅探しの拠点としてご活用ください。(世帯用:3部屋、単身用:3部屋)
- ②子育て支援
高校生までの医療費全額補助や、中学生までの子供の保護者に対して、一人当たり子育て支援金2万円を支給しています。

山江村

やまゑむら

人口:3,308人(令和4年3月31日現在)
面積:121.21km²
企画調整課
熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356番地の1
☎0966-23-3112
kikaku@yamae.kumamoto.jp
http://www.vill.yamae.lg.jp



子どものふるさとにしたい村

子育てにやさしい村、山江村。ここには、子どもを育てるのに必要な自然、教育、サポート体制、地域の見守りがあります。だから1人で頑張らなくていいんです。子育てする側、見守る側、小さい村だからこそ細やかな支援がたくさんあります。山江村で子育てしてみませんか？

主な移住・定住支援制度

- ①子育て支援
出産祝い金(5万円)、すこやか子ども医療費助成(高校生まで全額助成)、就学金支給(3万円)、小・中学校給食費全額助成、村営学習塾、CATVでの学校教育等の放送など
- ②お試し住宅(1件)
7日以内の滞在→7,000円
14日以内の滞在→14,000円
15日〜1カ月以内の滞在→30,000円

上天草市

かみあまくさし

人口:25,370人(令和4年3月31日現在)
面積:126.94km²
企画政策課
熊本県上天草市大矢野町上1514
☎0964-26-5539
iju-ad@city.kamiamakusa.lg.jp
https://kamiamakusa-life.jp/



人と海のふれあうまち

上天草市は、天草諸島の玄関口に位置し、大小様々な島が浮かぶ風光明媚な土地柄です。市のほぼ全域が雲仙天草国立公園に含まれ、日本三大松島の一つである天草松島の風景や観海アルプスからの眺望など、四季折々に美しい表情を見せてくれます。年平均気温は17.7℃で、過ごしやすい気候です。

主な移住・定住支援制度

- ①移住コーディネーター設置
専任スタッフ3名体制で、相談対応等を実施しています。
- ②空き家バンク制度
登録された空き家や空き地の情報を専用WEBサイト「上天草に住もう」で公開しています。
- ③定住支援助成金制度
定住を支援するため住居購入と引越し費用について助成金制度があります。

苓北町

れいほくまち

人口:6,642人(令和4年3月31日現在)
面積:67.58km²
企画政策課
熊本県天草郡苓北町志岐660番地
☎0969-35-3334
kikaku@town.reihoku.lg.jp
https://reihoku-kumamoto.jp/



「人が輝き、地域が輝くまち」 苓北

天草下島の北西端に位置し、西海岸は昭和45年に全国で最初に海中公園に指定されるなど、自然に恵まれた町です。温暖な気候で、新鮮な魚介類・農産物も楽しめます。江戸時代は天領(幕府直轄地)となり幕末まで福岡代官所が置かれるなど、歴史や文化が薫り漂うまちです。

主な移住・定住支援制度

- ①空き家バンク制度
- ②空き家活用支援補助制度
空き家バンク制度を介して移住される方に、住居の修繕等費用に対する補助金を交付します。
- ③保育料の軽減施策、誕生祝い金、児童・生徒の入学準備金助成など

熊本県

熊本県内 での アクセス

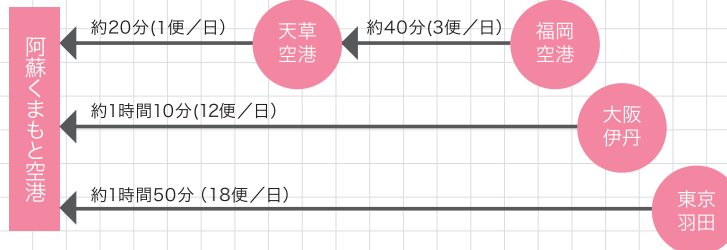
くまもと アクセスマップ Kumamoto access map

全国

熊本 までの アクセス



飛行機



JR新幹線



高速バス

